

## スタジアム整備について

新設とASPスタジアムの改修について、それぞれ配置案を作成し、整備スケジュールや整備費、財政負担の観点などから比較検討を行い、市としての方針を取りまとめた。

## 1 配置案

- ・Jリーグのスタジアム基準とJリーグ規約第34条に定める「理想のスタジアム」の要件を踏まえた標準的なモデルとして、5,000人規模、7,000～8,000人規模、10,000人規模の3パターンについて作成した。
- ・新設案は、令和6年2月供用開始の金沢スタジアム（入場可能数10,444人、座席数8,096席）を参考とし、改修案は、現在のフィールドを東側に6m程度平行移動して、既存メインスタンド前方にもスタンドを設ける配置とした。

## 2 各パターンの比較

## (1) 座席数

	5,000人規模	7～8,000人規模	10,000人規模
新設案	5,026席	7,770席	10,170席
ASPスタジアム改修案	5,473席	7,583席	9,203席

## (2) 整備費

	5,000人規模	7～8,000人規模	10,000人規模
新設案	142億 300万円	192億9,200万円	199億1,900万円
うち国交付金等	約 57億円	約 74億円	約 76億円
ASPスタジアム改修案	138億5,800万円	194億9,300万円	200億8,000万円
うち国交付金等	約 27億円	約 47億円	約 49億円

※整備費には、設計や代替施設整備等の関連経費を含む。

## (3) 維持管理費（年額）

	5,000人規模	7～8,000人規模	10,000人規模
新設案	1億700万円	1億1,200万円	1億1,500万円
ASPスタジアム改修案	1億500万円	1億1,000万円	1億1,300万円

### 3 検討結果

#### (1) 施設規模

- ・各配置案の延べ面積や類似施設を参考として、今後の物価上昇も一定程度見込んで試算した結果、それぞれの施設規模において、新設と改修で整備費および維持管理費に大きな差はなかった。

#### (2) 本市財政への影響

- ・5,000人規模のスタジアムを新設する場合、関連経費を含めた整備費は約142億円と見込まれ、仮に、県とブラウブリッツ秋田の負担なしで本市が単独で整備を進めるとなると、建設中で毎年約4～8億円、整備後15年間は、維持管理費と公債費で毎年約5億円程度の負担増となることが見込まれる。
- ・今年6月に策定した「秋田市中・長期財政見通し」では、毎年度生じる収支不足を主要2基金で補てんする一方で、その補てん額を上回る基金への積立て・積戻しを行うこととしている。
- ・本市が単独でスタジアム整備を進めた場合、基金への積増し額よりもスタジアムにかかる将来負担額が上回り、基金残高の回復は見込めなくなることから、財政健全化の観点からは、長期間に渡り毎年約5億円を負担することは困難である。

### 4 市としての方針

こうした検討結果を踏まえ、市としての方針を以下のとおりとし、この方針に沿って事業主体や費用負担などについて、県およびブラウブリッツ秋田と三者で協議していく。

- ・整備費用がほぼ変わらず、国の交付金等も新設の場合が有利であることから、A S Pスタジアムの改修は行わず、今後も維持する。
- ・5,000人規模であっても財政的な負担が大きく、仮に公設で整備するとしても、本市が単独では事業主体とならない。
- ・A S Pスタジアムについては、これまでどおり維持していく必要があることから、事業主体とならない場合、原則として、新たなスタジアムの維持管理費は負担しない。

#### 参考 Jリーグスタジアム基準 2025年度用（抜粋）

##### （入場可能数）

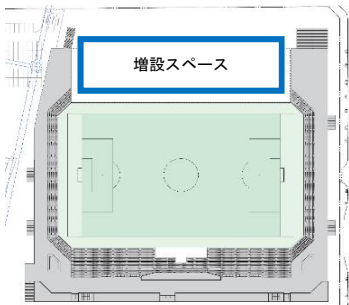

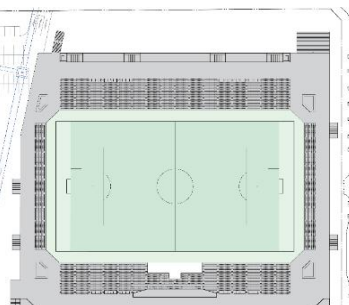
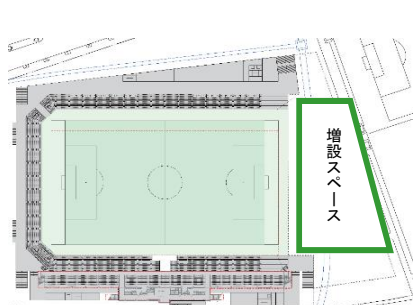
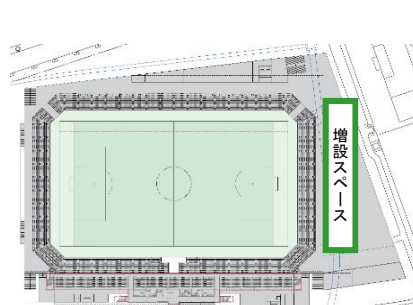
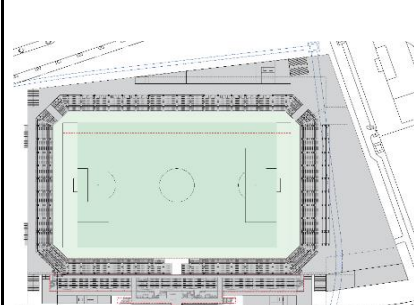
- ・J 1は15,000人以上、J 2は10,000人以上
- ・椅子席で、J 1は10,000人以上、J 2は8,000席以上の座席があること

ただし、原則としてJリーグ規約第34条に定める「理想のスタジアム」の要件を満たし、ホームタウン人口等の状況、観客席の増設可能性（特に敷地条件）、入場料収入確保のための施策等を踏まえて理事会が総合的に判断した場合、5,000人以上（全席個席であること）で基準を満たすものとする。

#### Jリーグ規約 第34条〔理想のスタジアム〕



- (1) 公式試合で使用するスタジアムは、Jリーグスタジアム基準を充足することに加え、以下の要件を満たすことが望ましい。
  - ①フットボールスタジアムであること
  - ②アクセス性に優れていること
  - ③すべての観客席が屋根で覆われていること
  - ④複数のホスピタリティラウンジやホスピタリティボックス、安定した通信環境を備えていること

# 1 検討事項まとめ

項目	新 設			改 修		
	5,000人規模	7～8,000人規模	10,000人規模	5,000人規模	7～8,000人規模	10,000人規模
計画の概要	 <p>増設スペース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・規模が類似した金沢スタジアムを参考に計画</li> <li>・東側バックスタンド部分を観客席増設スペースとして設定</li> </ul>	 <p>増設スペース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東側の増設スペースにバックスタンドを計画</li> <li>・バックスタンド3階を観客席増設スペースとして設定</li> </ul>	 <p>増設スペース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東側バックスタンド3階に観客席を計画</li> </ul>	 <p>増設スペース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在のフィールドを東側に6m程度平行移動し、既存メインスタンド前方と北側・東側にスタンドを計画</li> <li>・南側サイドスタンド部分を観客席増設スペースとして設定</li> </ul>	 <p>増設スペース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南側の増設スペースにサイドスタンドを計画</li> <li>・南側サイドスタンド後方を観客席増設スペースとして設定</li> </ul>	 <p>増設スペース</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・南側サイドスタンド後方に観客席を計画</li> </ul>
	座席数	5,026席	7,770席	10,170席	5,473席	7,583席
(1) スタジアム基準	△	・ブラウブリッツ秋田の平均入場者数を考慮すると、規模が十分ではない	○	・最終的には15,000席までの拡張できることが望ましい (将来の拡張が可能であれば、当初、メインスタンドを屋根ありの5,000席とし、他は屋根なしとしてもJ1ライセンスの交付は可能)	○	同左
(2) 整備スケジュール	○	・令和13年8月までに整備するためには、令和8年度中の設計着手が必要	○	同左	○	同左
(3) 整備費	—	14,203,000千円	—	19,292,000千円	—	19,919,000千円
(4) 維持管理費	—	107,000千円／年	—	112,000千円／年	—	115,000千円／年
(5) 周辺環境への影響	○	・近隣の住宅地からは一定の距離があり、騒音や照明が周辺に与える影響は小さい	○	同左	○	同左
総合評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタジアム基準への適合や整備スケジュールについて、大きな課題はない。</li> <li>・公設の場合は、ある程度国の交付金等の有利な財源を見込むことができるが、5,000人規模であっても整備費は約142億円と見込まれることから、大きな財政負担となる。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・整備費は新設とほぼ変わらず、国の交付金等も新設の場合ほど見込めないことから、改修を選択する合理的な理由はない。</li> </ul>		

※各パターンの配置図・各階平面図・断面図は、参考資料として添付

2 配置案

項目	新 設	改 修
(1) 整備場所	<div><p>・八橋運動公園第2球技場、健康広場（第2球技場の代替地は未定）</p><p>・都市計画等 都市計画区域（市街化区域）八橋運動公園 ・用途地域 第一種中高層住居専用地域（建蔽率60%、容積率200%） ・埋設配管等 保戸野幹線（雨水管）φ1,650mm、山王北幹線（雨水管）φ2,400mm 水道管 φ600mm、合流管 φ1,300mm（西側市道） 配置案の作成に当たっては、配管の移設は想定しない</p></div>	<div><p>・ASPスタジアム</p><p>同左</p></div>
(2) 整備の流れ	①スタジアム新設 → ②人工芝グラウンド整備（整備地未定） ・ASPスタジアムは現状維持とする	①ASPスタジアム改修 ・第2球技場、健康広場は現状維持とする
(3) 入場可能数	・5,000人規模、7,000～8,000人規模、10,000人規模の3パターンを設定し、比較検討を行うための配置案を作成する	同左

3 想定スケジュール

項目	令和8年度 (2026)				令和9年度 (2027)				令和10年度 (2028)				令和11年度 (2029)				令和12年度 (2030)				令和13年度 (2031)				令和14年度 (2032)				令和15年度 (2033)				令和16年度 (2034)				令和17年度 (2035)			
	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1				
新設（10,000人規模）																																								
調査・設計等																																								
第2球技場・健康広場																																								
八橋球技場(ASPスタジアム)																																								
第2球技場代替地(整備地未定)																																								
																								</																



4 整備費と財源内訳

(1) 整備費		新 設			改 修			(単位：千円)
項目		5, 000人規模	7～8, 000人規模	10, 000人規模	5, 000人規模	7～8, 000人規模	10, 000人規模	備考
委託費等	測量	22, 000	22, 000	22, 000	22, 000	22, 000	22, 000	
	地質調査	38, 000	38, 000	38, 000	38, 000	38, 000	38, 000	
	周辺建物調査（事前・事後）	－	－	－	30, 000	30, 000	30, 000	
	基本設計	170, 000	201, 000	212, 000	194, 000	239, 000	244, 000	
	実施設計	254, 000	302, 000	320, 000	273, 000	344, 000	352, 000	
	工事監理	236, 000	296, 000	319, 000	239, 000	326, 000	335, 000	
	備品費・他	200, 000	200, 000	200, 000	200, 000	200, 000	200, 000	
	委託費等 計 ①	920, 000	1, 059, 000	1, 111, 000	996, 000	1, 199, 000	1, 221, 000	
工事費	第2球技場既存構造物撤去費	133, 000	133, 000	133, 000	－	－	－	物価上昇想定(14.3%)を含む
	新設工事費	12, 276, 000	17, 226, 000	17, 801, 000	－	－	－	〃
	A S P スタジアム改修費	－	－	－	12, 862, 000	18, 294, 000	18, 859, 000	〃
	人工芝グラウンド整備費	874, 000	874, 000	874, 000	－	－	－	〃
	工事費 計 ②	13, 283, 000	18, 233, 000	18, 808, 000	12, 862, 000	18, 294, 000	18, 859, 000	
整備費 ①+②		14, 203, 000	19, 292, 000	19, 919, 000	13, 858, 000	19, 493, 000	20, 080, 000	

(2) 財源内訳（想定）

ア 民間事業者が整備する場合（秋田県・秋田市・ブラウブリッツ秋田で、それぞれ1/3ずつ負担すると仮定）

(単位：千円)													
区分	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	備考
秋田県負担額（1/3）	4, 734, 330	33. 3%	6, 430, 660	33. 3%	6, 639, 660	33. 3%							
秋田市負担額（1/3）	4, 734, 330	33. 3%	6, 430, 660	33. 3%	6, 639, 660	33. 3%	改修の場合、民間事業者が事業主体となることは想定しない						
ブラウブリッツ秋田負担額（1/3）	4, 734, 340	33. 4%	6, 430, 680	33. 4%	6, 639, 680	33. 4%							
合 計	14, 203, 000	100. 0%	19, 292, 000	100. 0%	19, 919, 000	100. 0%							

イ 秋田県又は秋田市が整備する場合

(単位：千円)													
区分	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	備考
防災・安全交付金 ※1	4, 152, 080	29. 2%	5, 872, 181	30. 4%	6, 080, 168	30. 5%	2, 197, 547	15. 9%	4, 218, 205	21. 6%	4, 383, 600	21. 8%	国土交通省
第2世代交付金 ※1	1, 500, 000	10. 6%	1, 500, 000	7. 8%	1, 500, 000	7. 5%	476, 000	3. 4%	476, 000	2. 5%	476, 000	2. 4%	内閣府
スポーツ振興くじ助成金（人工芝グラウンド整備） ※1	48, 000	0. 3%	48, 000	0. 3%	48, 000	0. 3%	－	－	－	－	－	－	独立行政法人 日本スポーツ振興センター
事業主体負担額【A】	8, 502, 920	59. 9%	11, 871, 819	61. 5%	12, 290, 832	61. 7%	11, 184, 453	80. 7%	14, 798, 795	75. 9%	15, 220, 400	75. 8%	
合 計	14, 203, 000	100. 0%	19, 292, 000	100. 0%	19, 919, 000	100. 0%	13, 858, 000	100. 0%	19, 493, 000	100. 0%	20, 080, 000	100. 0%	
（参考）事業主体負担額【A】の1/3を秋田市負担額とした場合 ※2		2, 834, 300	3, 957, 270	4, 096, 940	3, 728, 150	4, 932, 930	5, 073, 460						

※1 秋田県又は秋田市が整備する場合は、国交付金（防災・安全交付金、第2世代交付金）およびスポーツ振興くじ助成金の活用が可能

※2 事業主体負担額【A】を秋田県・秋田市・ブラウブリッツ秋田の3者で負担する場合、負担割合によっては国交付金が減額となることから再計算が必要となる

5 整備費の財源として見込む国交付金等の概要

(1) 防災・安全交付金 【国土交通省】

- ・八橋運動公園は、災害対策基本法に基づく地域防災計画等において「地域防災拠点」として位置付けられており、防災・安全交付金（防災公園）の定義を満たすことから活用が可能
- ・都市要件：県庁所在都市、人口10万人以上の都市であること
- ・面積要件：概ね10ha以上
- ・対象事業：都市公園法施行令第31条の5「運動施設」の整備であること  
駐車場やトイレなどの便益施設、倉庫や事務所などの管理施設および備蓄倉庫などの災害応急対策施設  
(それ以外の施設については、地域防災計画への明記が必要)
- ・補助率：補助対象事業費の1／2

(2) 第2世代交付金（拠点整備事業） 【内閣府】

- ・他の国庫補助金等を活用する事業において、対象とならない経費に活用することが可能であり、防災・安全交付金等の交付対象外となる施設整備や事業設備・備品経費に活用が可能
- ・地方版総合戦略に位置付けられた事業に対して交付することが可能
- ・対象事業：建築物、設備整備・用地造成、備品整備
- ・事業計画期間：原則3か年度以内（最長5か年度）
- ・交付上限額：国費15億円以内（事業費ベース30億円）※中核市
- ・補助率：補助対象事業費の1／2

(3) スポーツ振興くじ助成金 【独立行政法人 日本スポーツ振興センター】

- ・地方公共団体等のスポーツ振興を目的とする事業に活用が可能
- ・助成上限額：4,800万円（芝生化新設）

6 維持管理費と財源内訳

(1) 維持管理費（年額）

項目	新 設			改 修			備考
	5,000人規模	7～8,000人規模	10,000人規模	5,000人規模	7～8,000人規模	10,000人規模	
維持管理費（人件費・事務費・清掃委託費等）	51,000	54,000	56,000	49,000	52,000	54,000	金沢スタジアムを参考に試算 (清掃・警備は延べ面積に応じて調整)
芝生管理費	27,000	27,000	27,000	27,000	27,000	27,000	ASPスタジアムの実績
光熱水費	29,000	31,000	32,000	29,000	31,000	32,000	金沢スタジアムを参考に試算 (延べ面積に応じて調整)
維持管理費（年額）	107,000	112,000	115,000	105,000	110,000	113,000	

(2) 財源内訳（年額）の想定

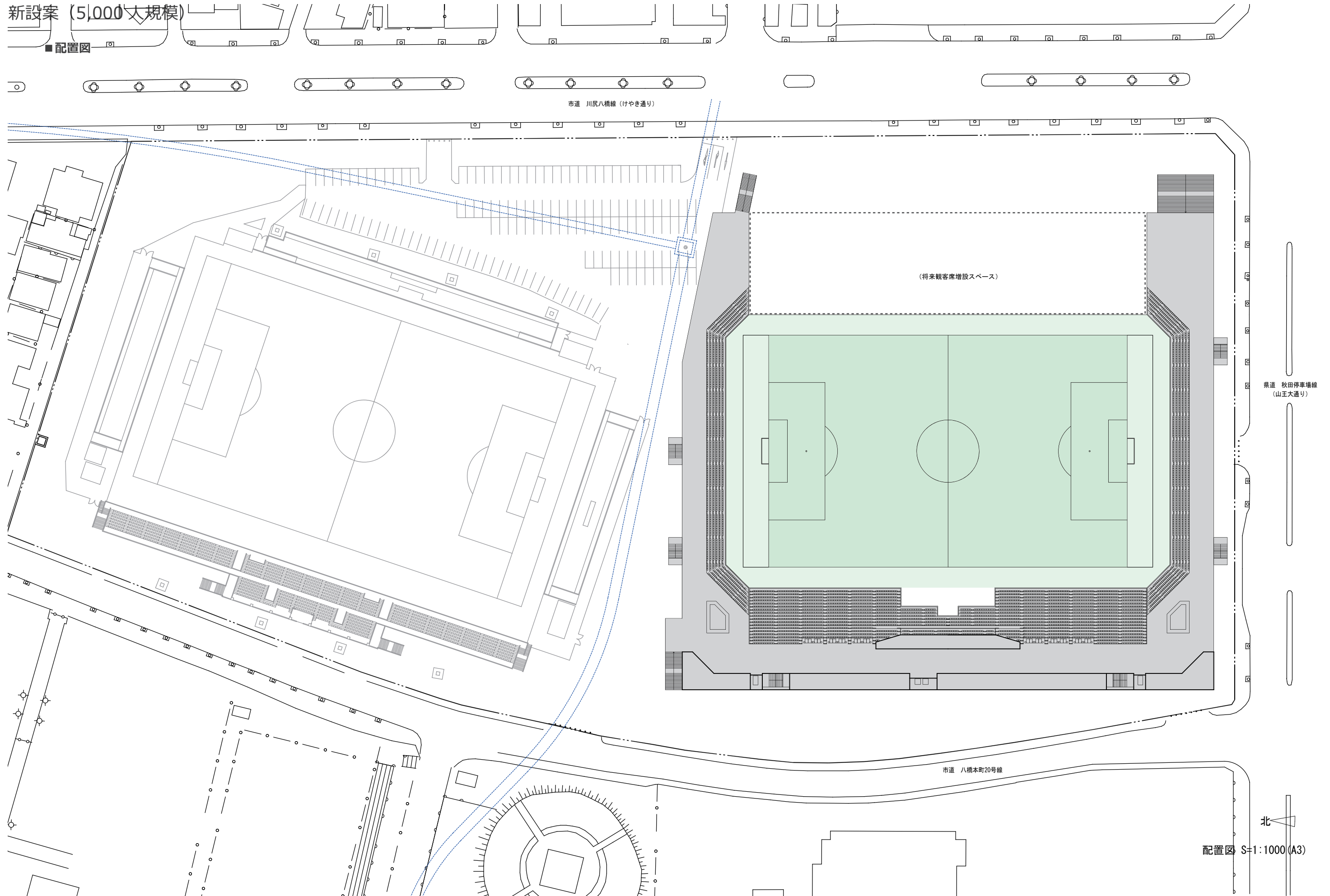
ア 民間事業者が整備する場合

- ・秋田県と秋田市は維持管理費の負担なしと仮定

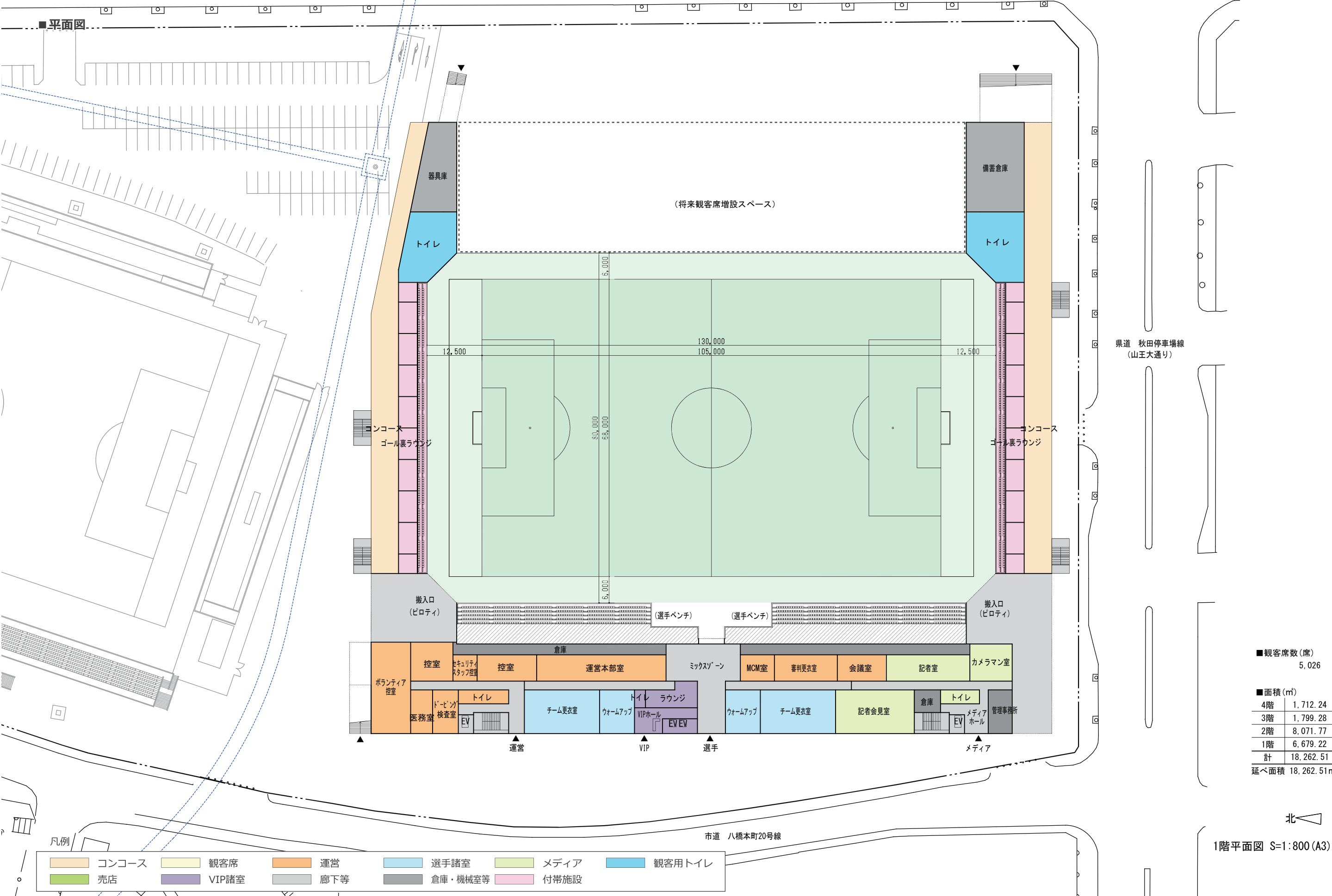
イ 秋田県又は秋田市が整備する場合

区分	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	金額	割合	備考
施設使用料	23,000	21.5%	23,000	20.5%	23,000	20.0%	17,850	17.0%	17,850	16.2%	17,850	15.8%	ホスピタリティボックスの数 【新設】24室、【改修】6室
ネーミングライツ料	3,850	3.6%	3,850	3.5%	3,850	3.3%	1,100	1.0%	1,100	1.0%	1,100	1.0%	【新設】ソユースタジアムの実績 【改修】ASPスタジアムの実績
その他収入	4,000	3.7%	4,500	4.0%	5,000	4.4%	3,000	2.9%	3,250	3.0%	3,500	3.1%	広告料、行政財産の目的外使用料等
事業主体負担額【B】	76,150	71.2%	80,650	72.0%	83,150	72.3%	83,050	79.1%	87,800	79.8%	90,550	80.1%	
合 計	107,000	100.0%	112,000	100.0%	115,000	100.0%	105,000	100.0%	110,000	100.0%	113,000	100.0%	

新設案 (5,000 人規模)



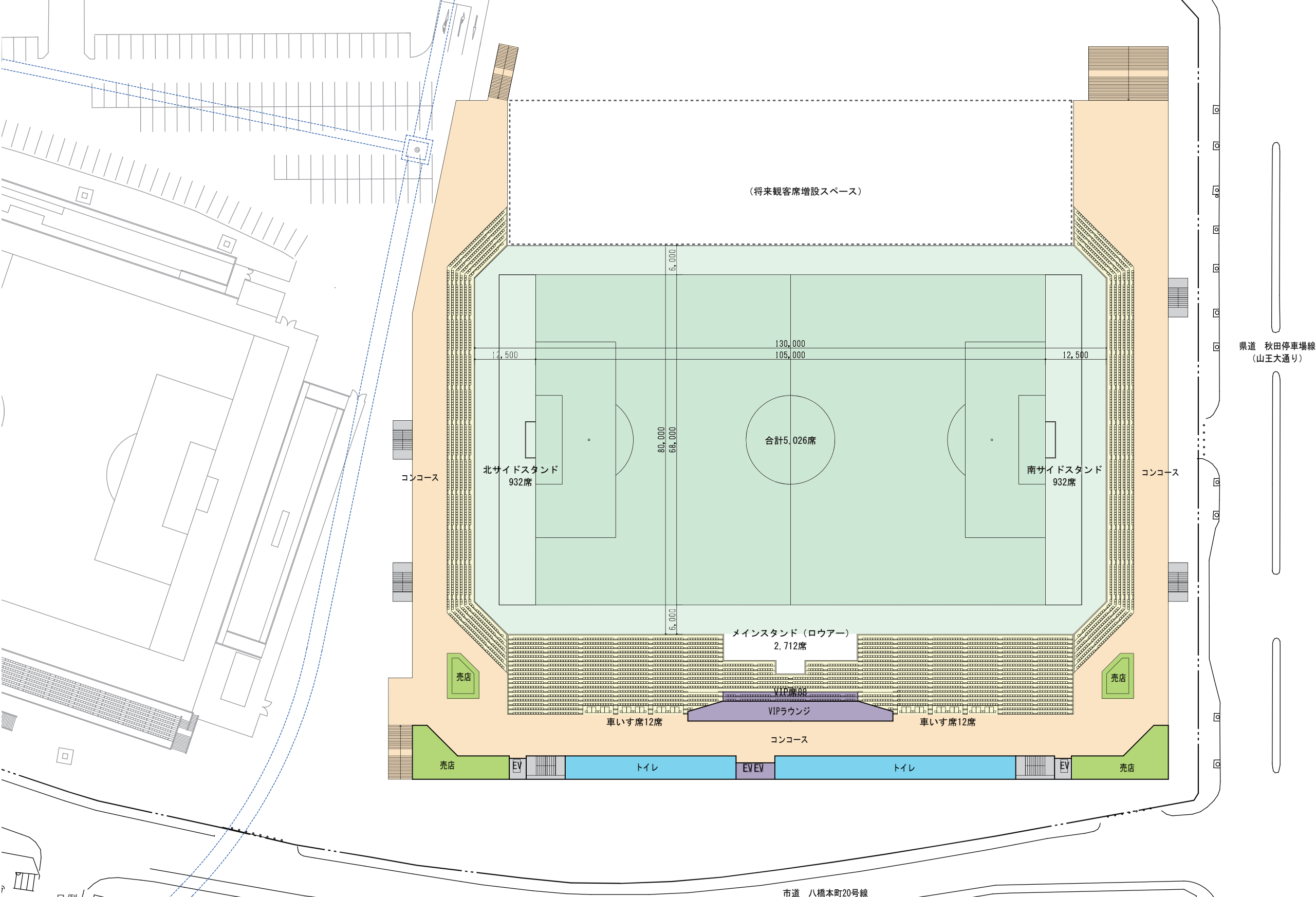
新設案（5,000 人規模）





新設案（5,000 人規模）

■平面図



凡例

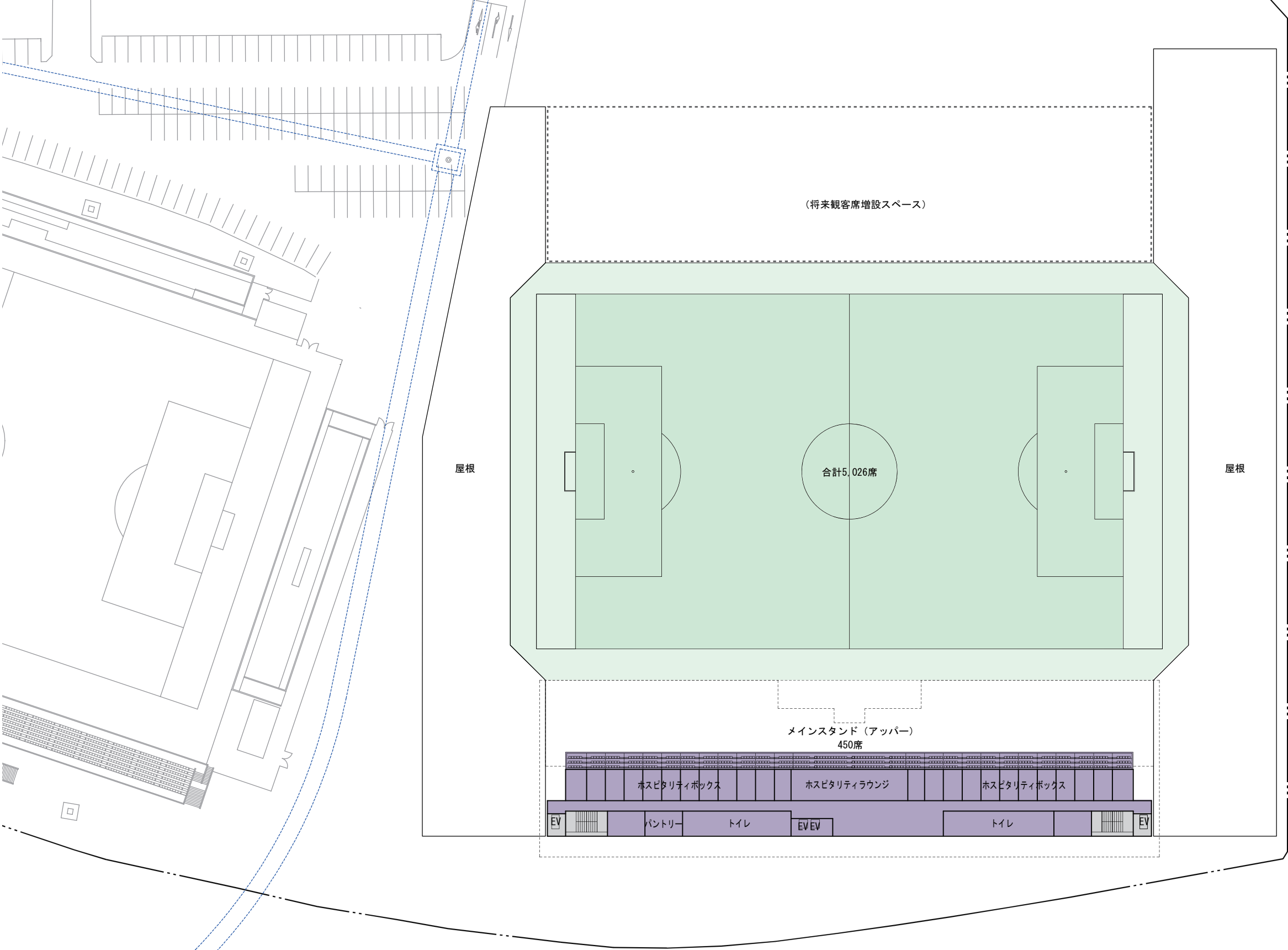
- |       |       |     |         |      |        |
|-------|-------|-----|---------|------|--------|
| コンコース | 観客席   | 運営  | 選手諸室    | メディア | 観客用トイレ |
| 売店    | VIP諸室 | 廊下等 | 倉庫・機械室等 | 付帯施設 |        |

2階平面図 S=1:800 (A3)



新設案（5,000 人規模）

■平面図



凡例

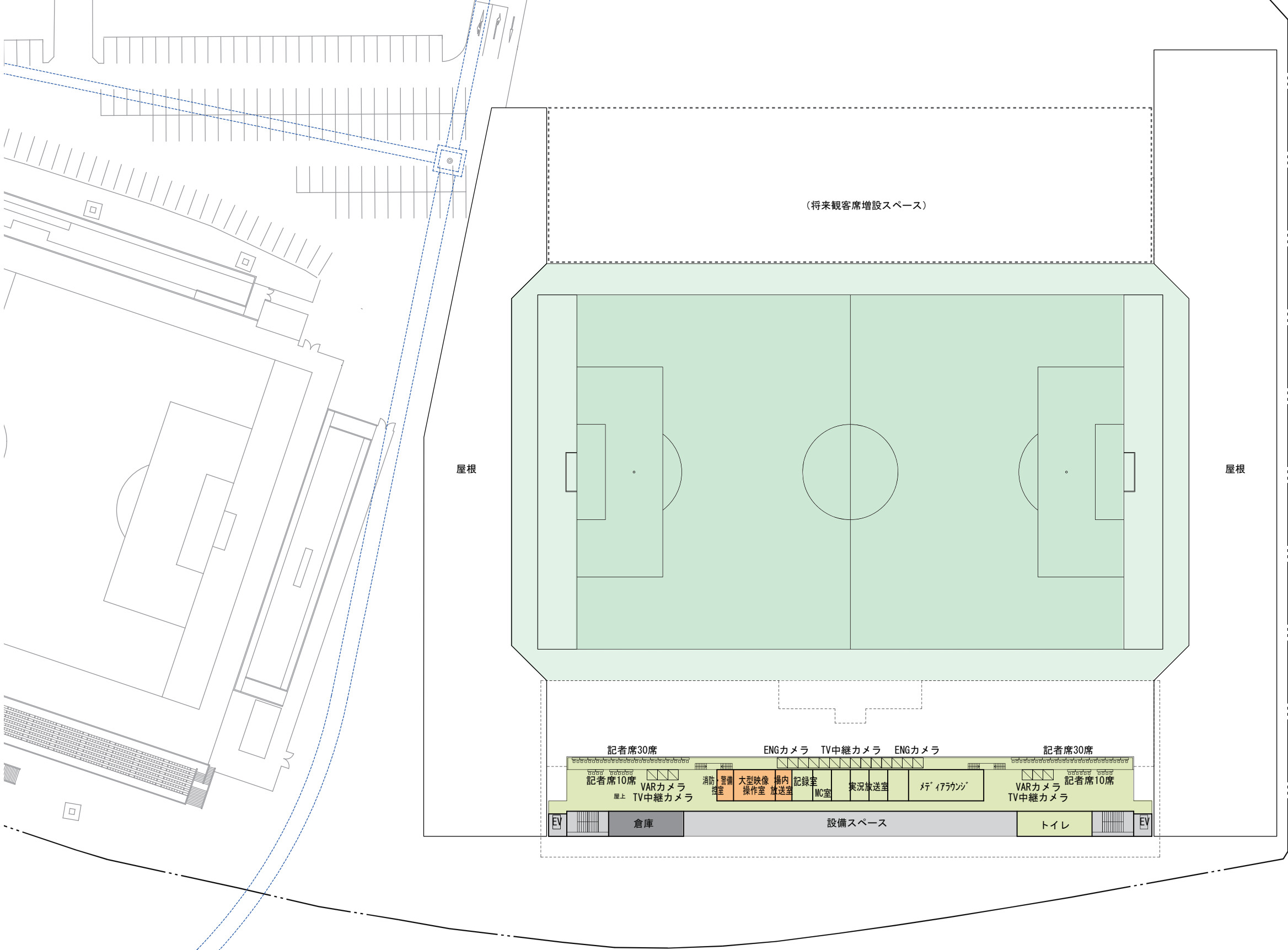
コンコース	観客席	運営	選手諸室	メディア	観客用トイレ
売店	VIP諸室	廊下等	倉庫・機械室等	付帯施設	

北

3階平面図 S=1:800 (A3)

新設案（5,000 人規模）

■ 平面図



凡例

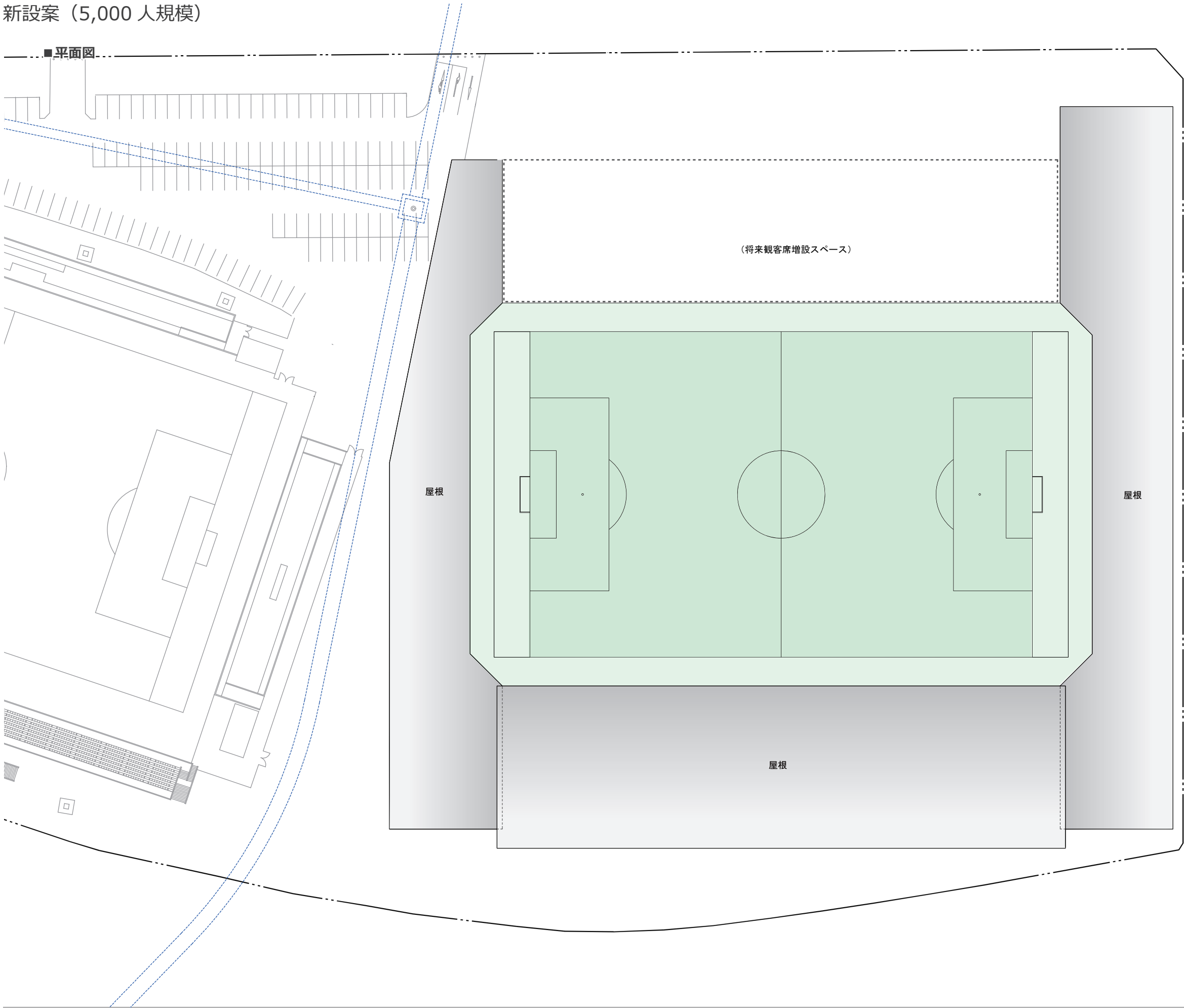
コンコース	観客席	運営	選手諸室	メディア	観客用トイレ
売店	VIP諸室	廊下等	倉庫・機械室等	付帯施設	

北

4階平面図 S=1:800 (A3)

新設案（5,000 人規模）

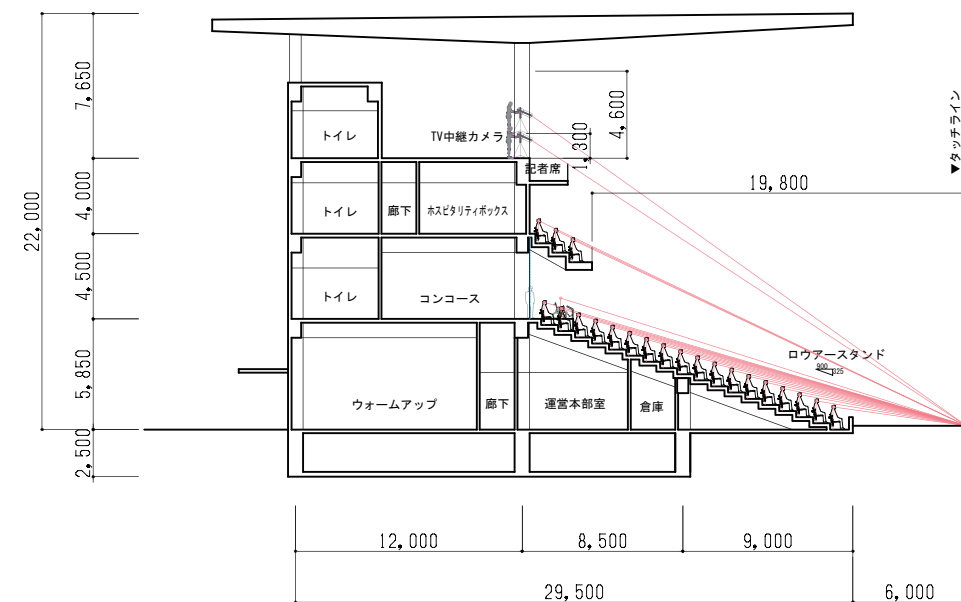
■平面図



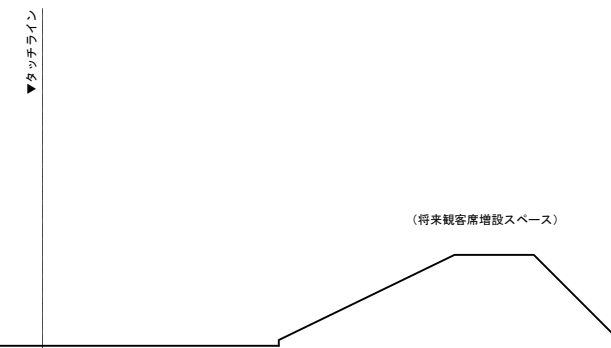
屋根伏図 S=1:800 (A3)

新設案（5,000 人規模）

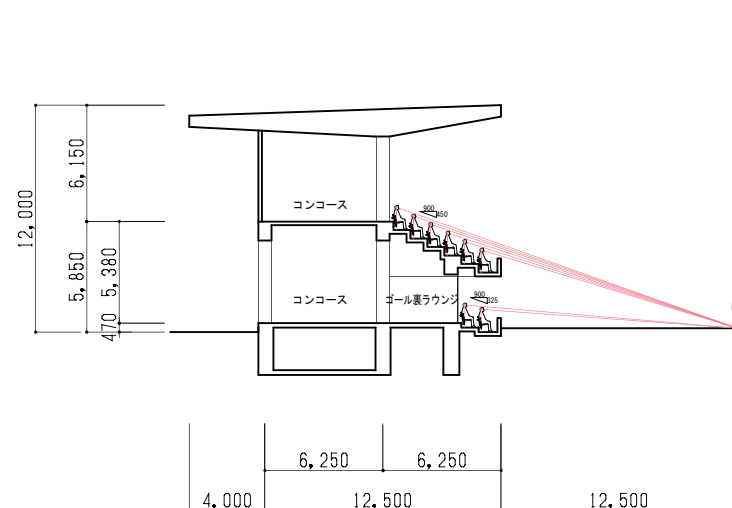
■断面図



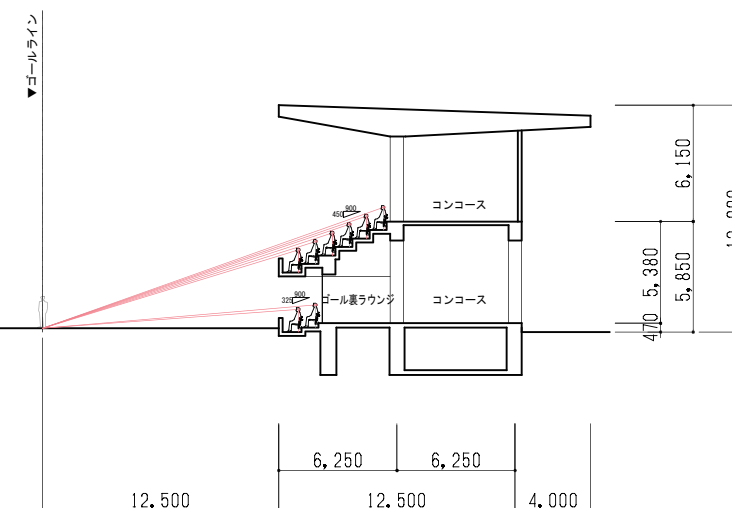
メインスタンド断面図



バックスタンド断面図



北サイドスタンド断面図

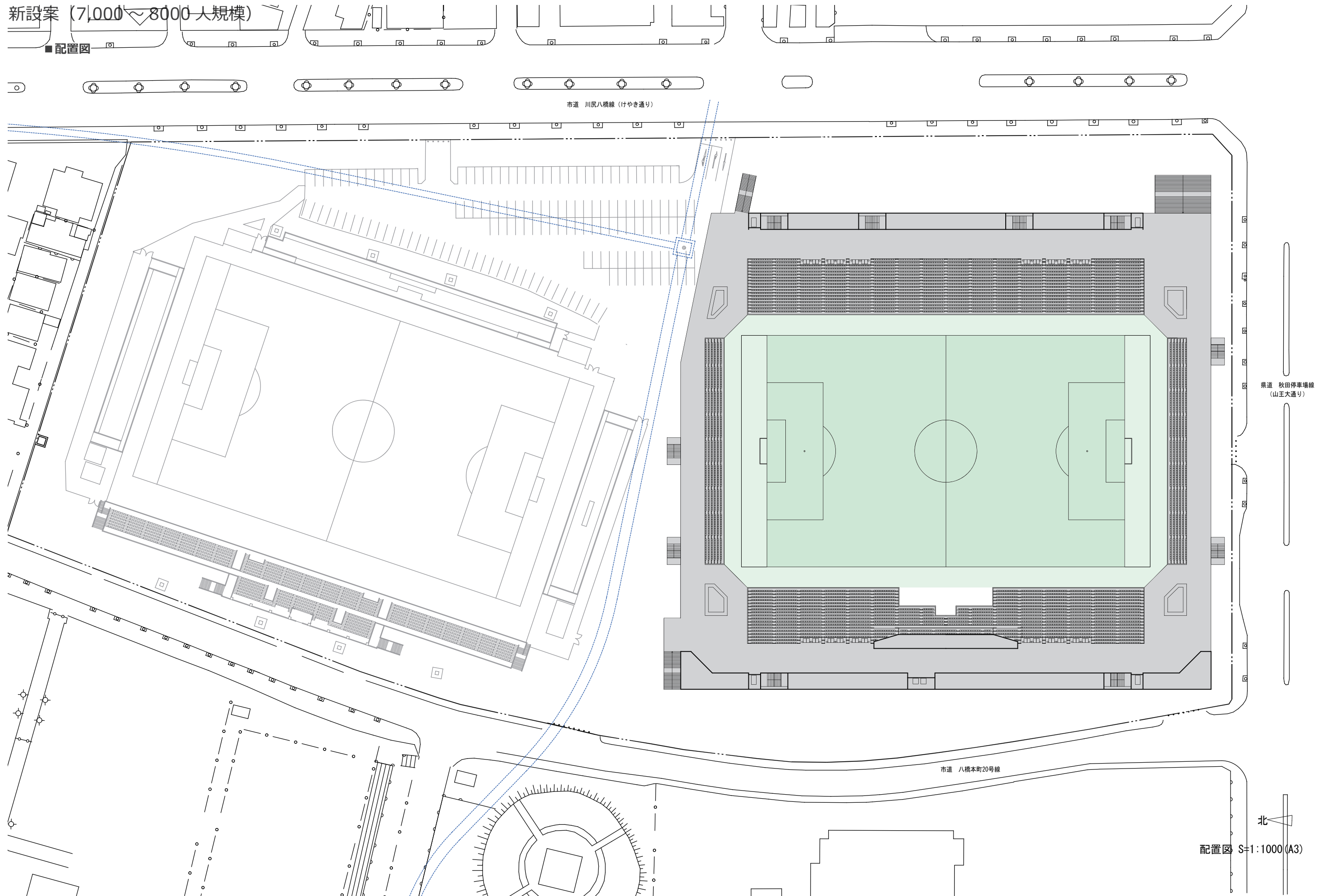


南サイドスタンド断面図

断面図 S=1:400 (A3)

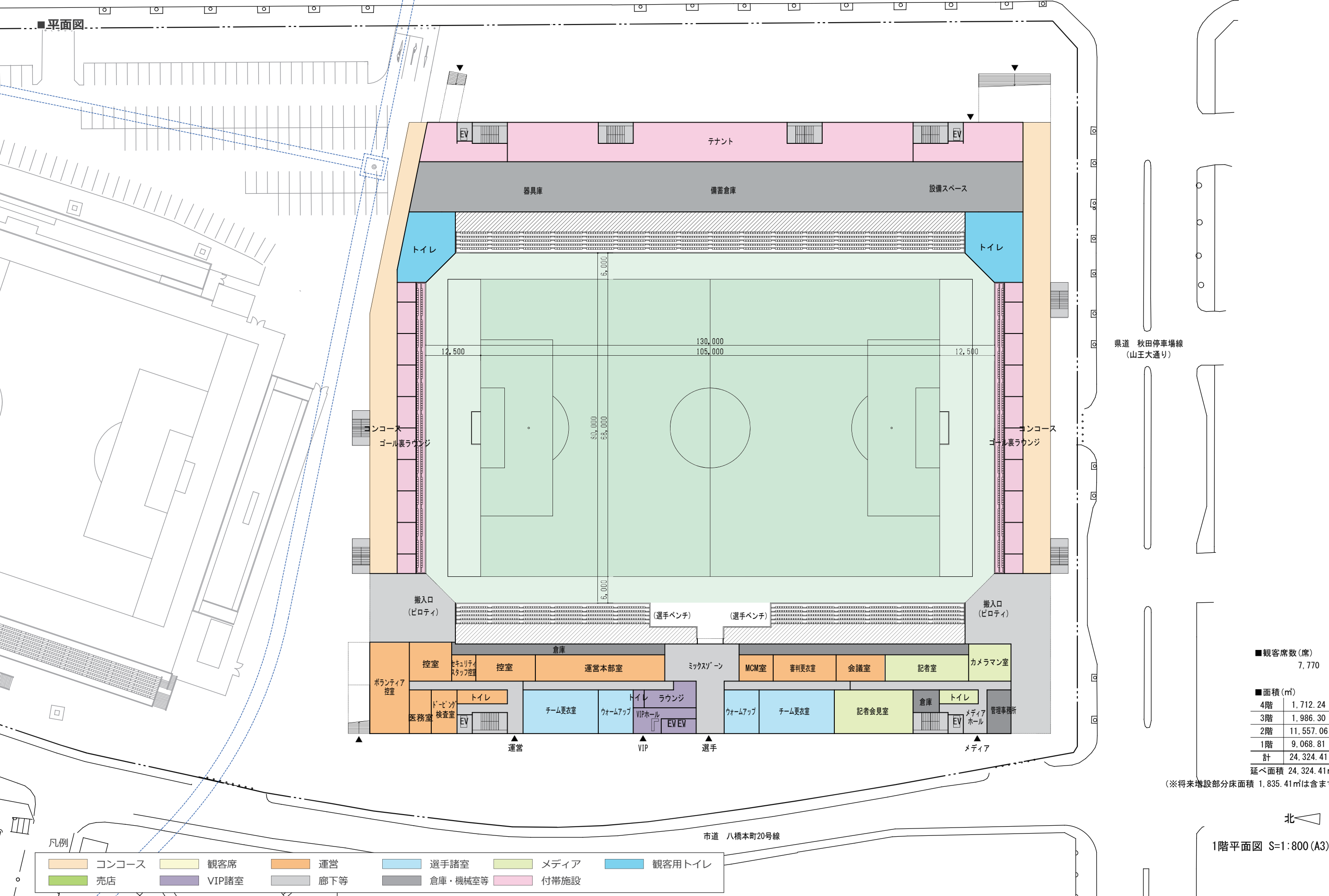
新設案 (7,000 ~ 8,000 人規模)

■ 配置図

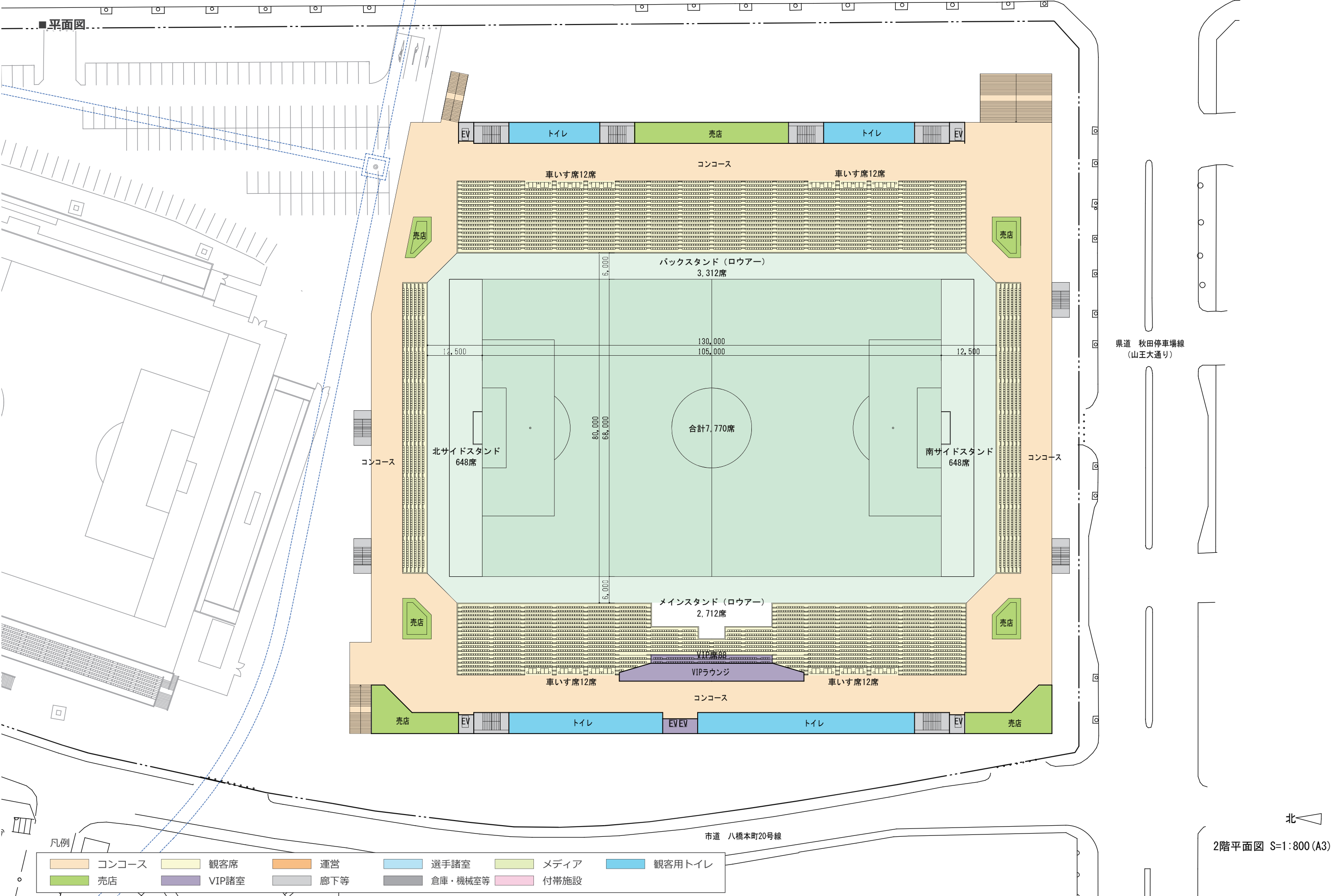




新設案（7,000 ～ 8000 人規模）

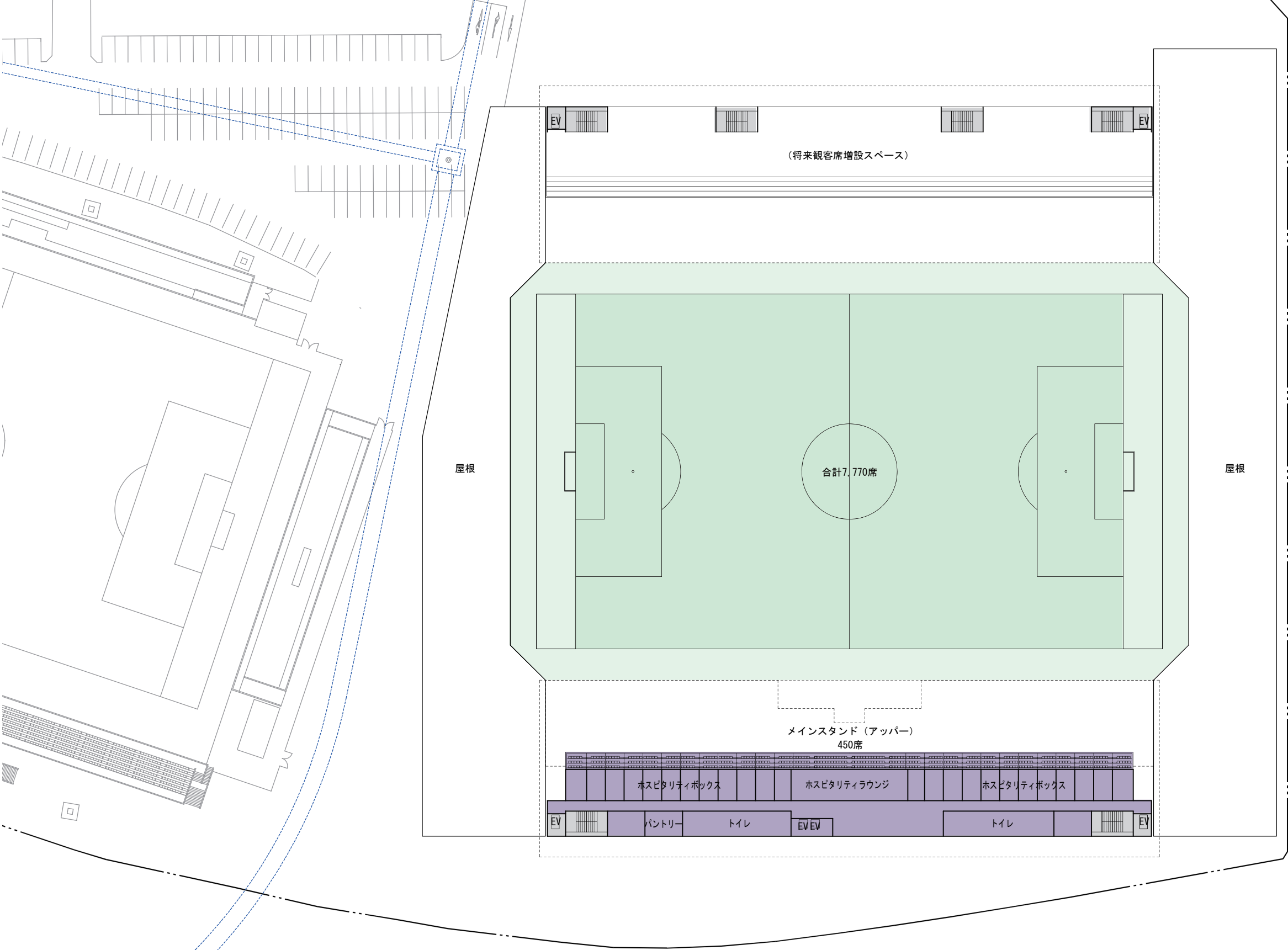


新設案（7,000 ～ 8000 人規模）



新設案（7,000 ～ 8000 人規模）

■ 平面図



凡例

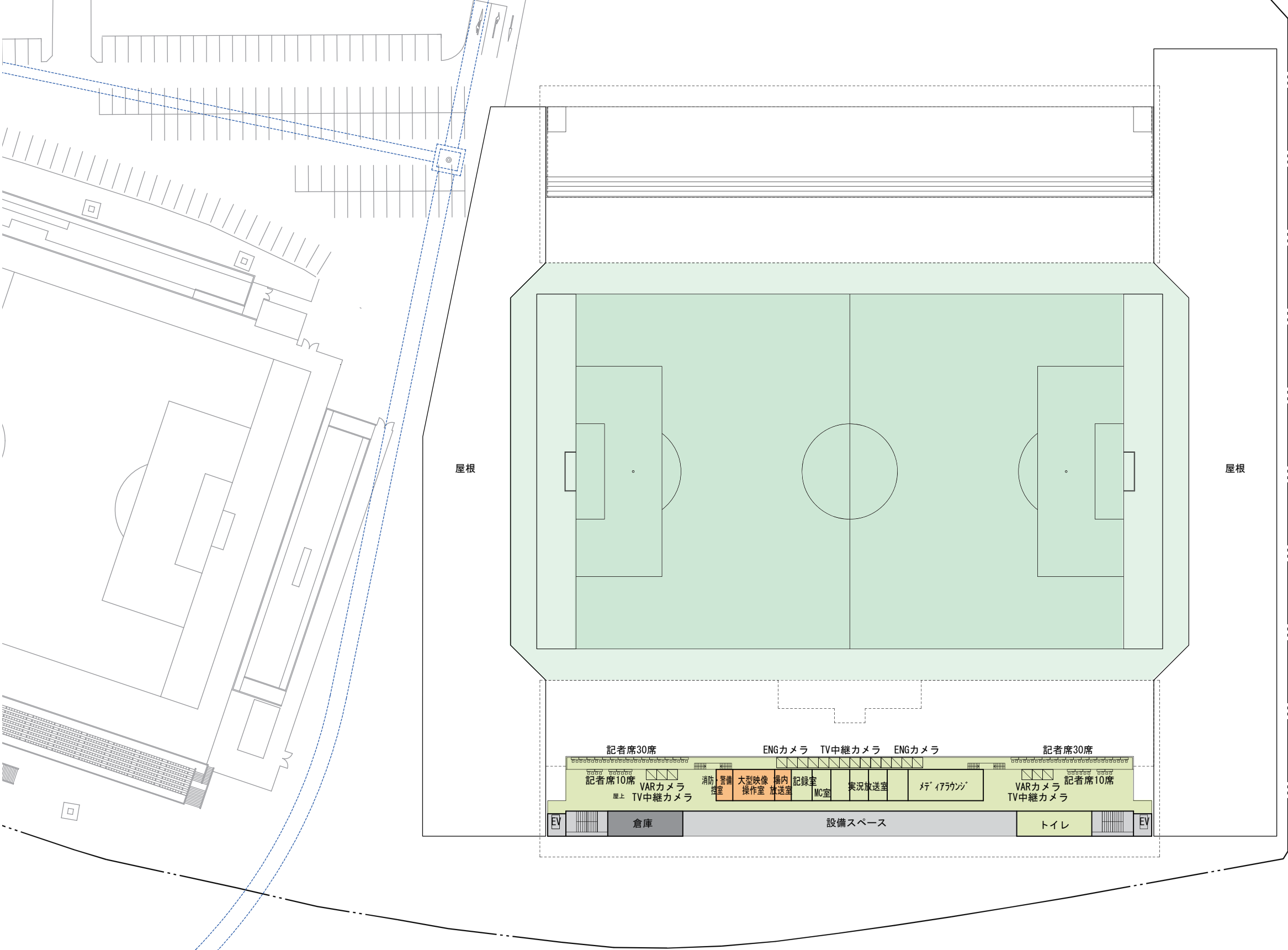
コンコース	観客席	運営	選手諸室	メディア	観客用トイレ
売店	VIP諸室	廊下等	倉庫・機械室等	付帯施設	

北

3階平面図 S=1:800 (A3)

新設案（7,000 ～ 8000 人規模）

■ 平面図



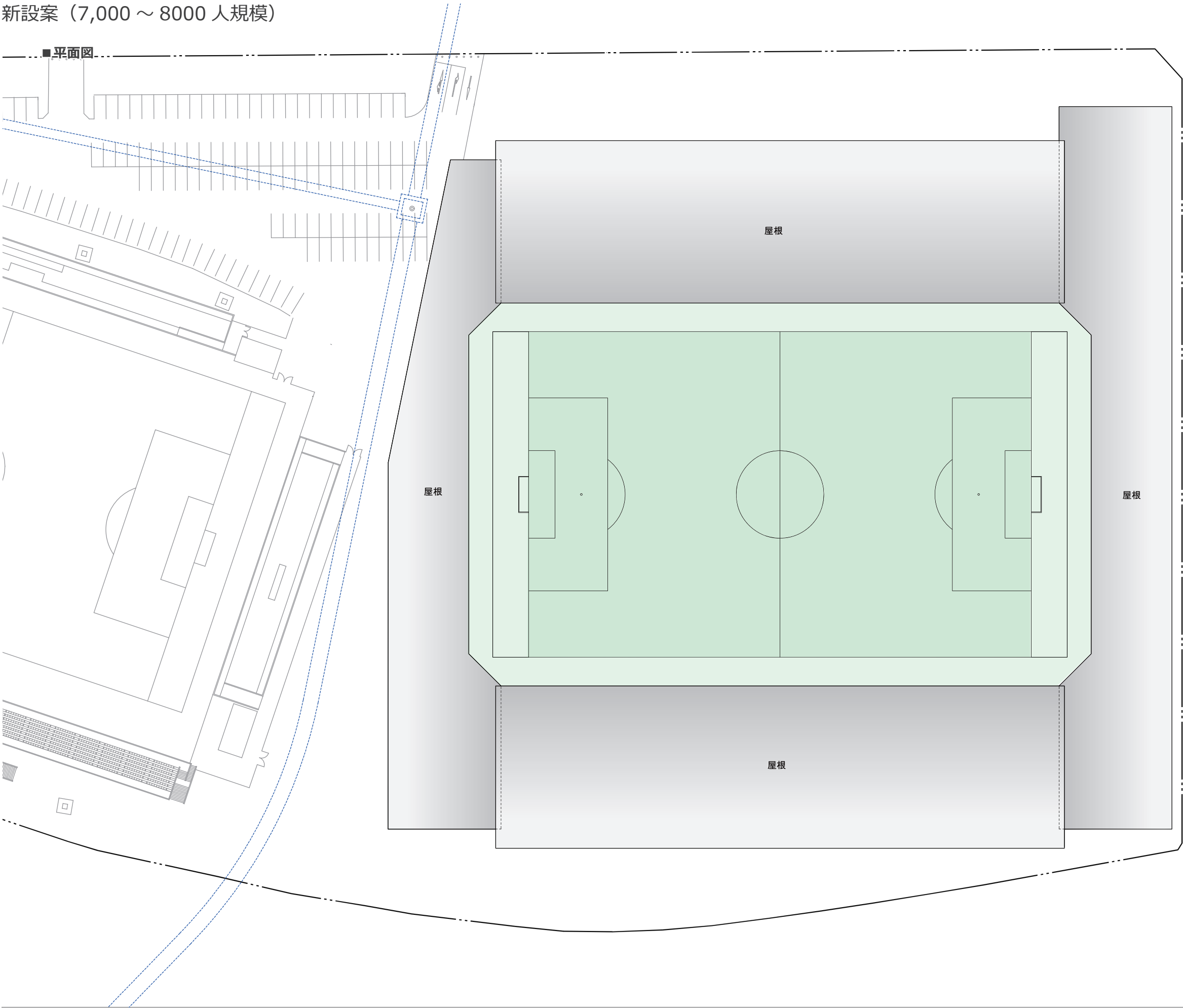
凡例

コンコース	観客席	運営	選手諸室	メディア	観客用トイレ
売店	VIP諸室	廊下等	倉庫・機械室等	付帯施設	

北

4階平面図 S=1:800 (A3)

■ 平面図



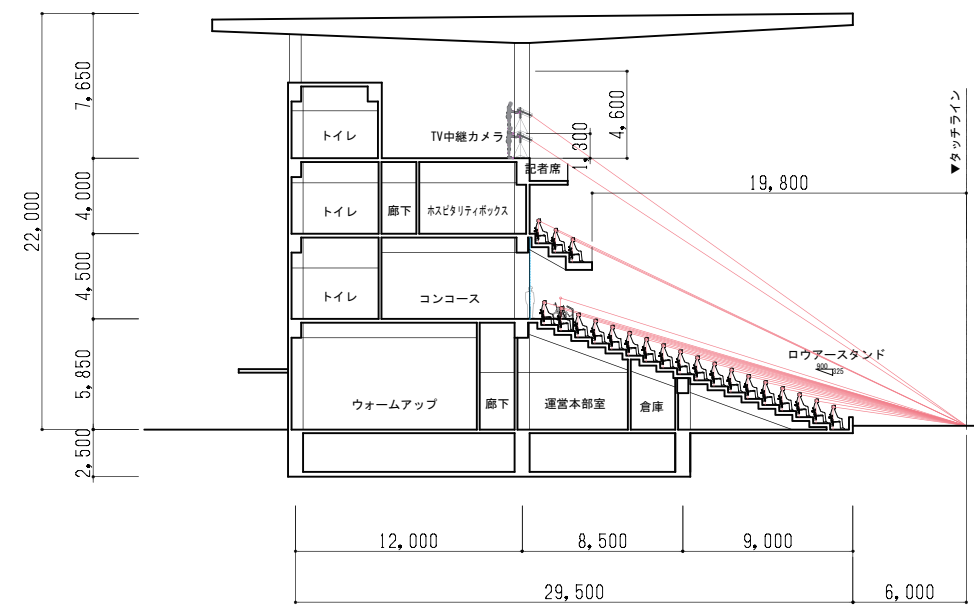
北

屋根伏図 S=1:800 (A3)

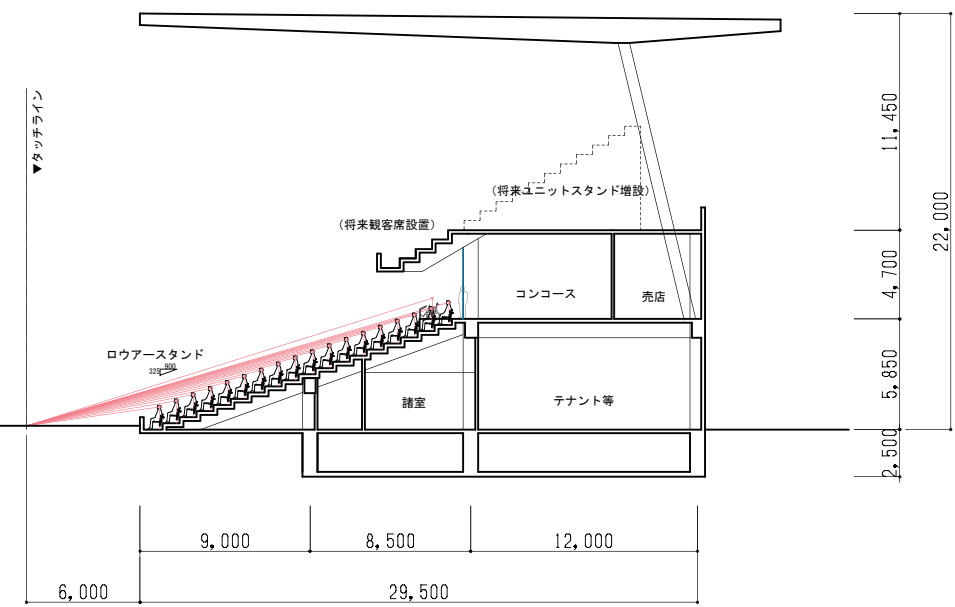


新設案（7,000 ～ 8000 人規模）

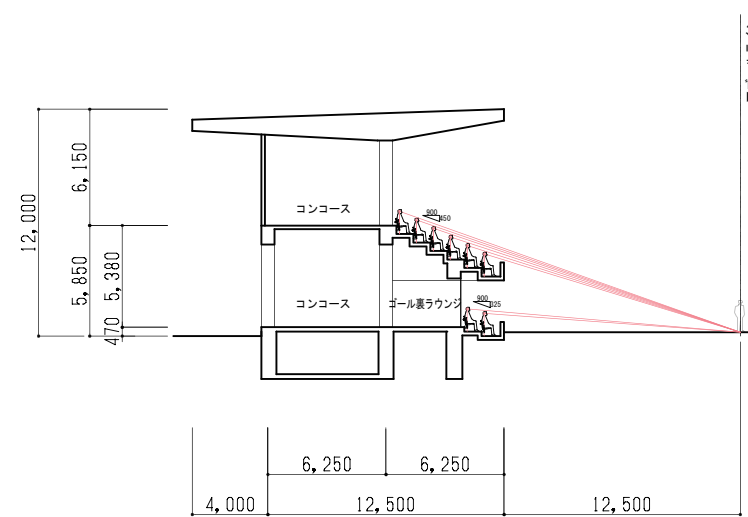
■断面図



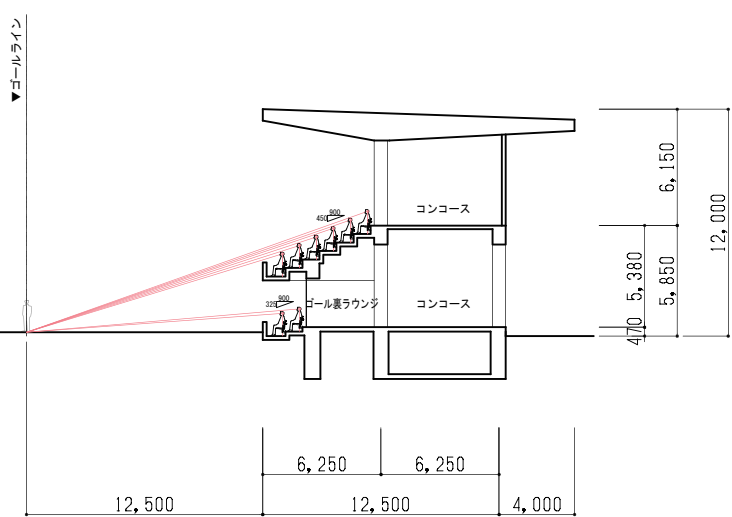
メインスタンド断面図



バックスタンド断面図



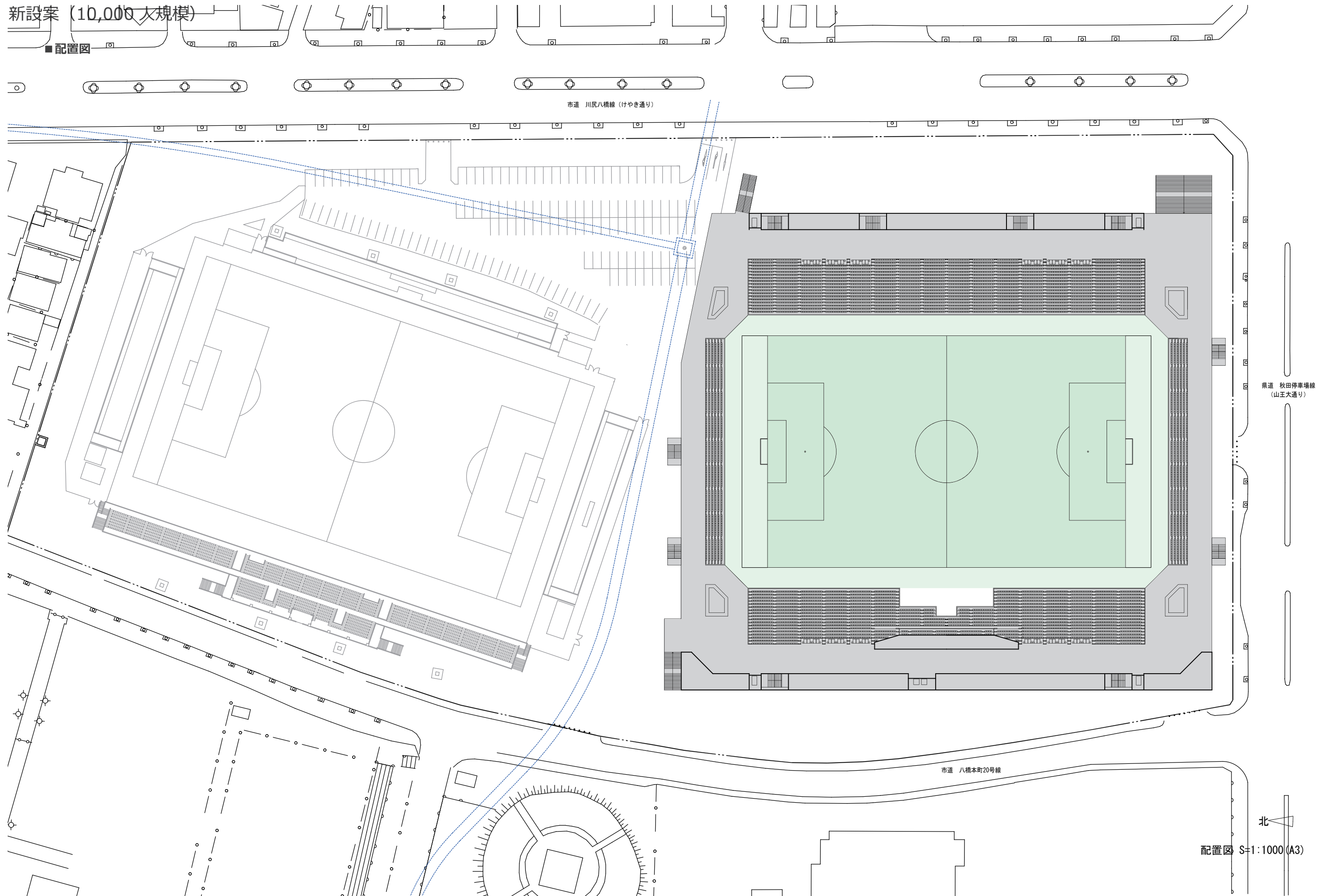
北サイドスタンド断面図



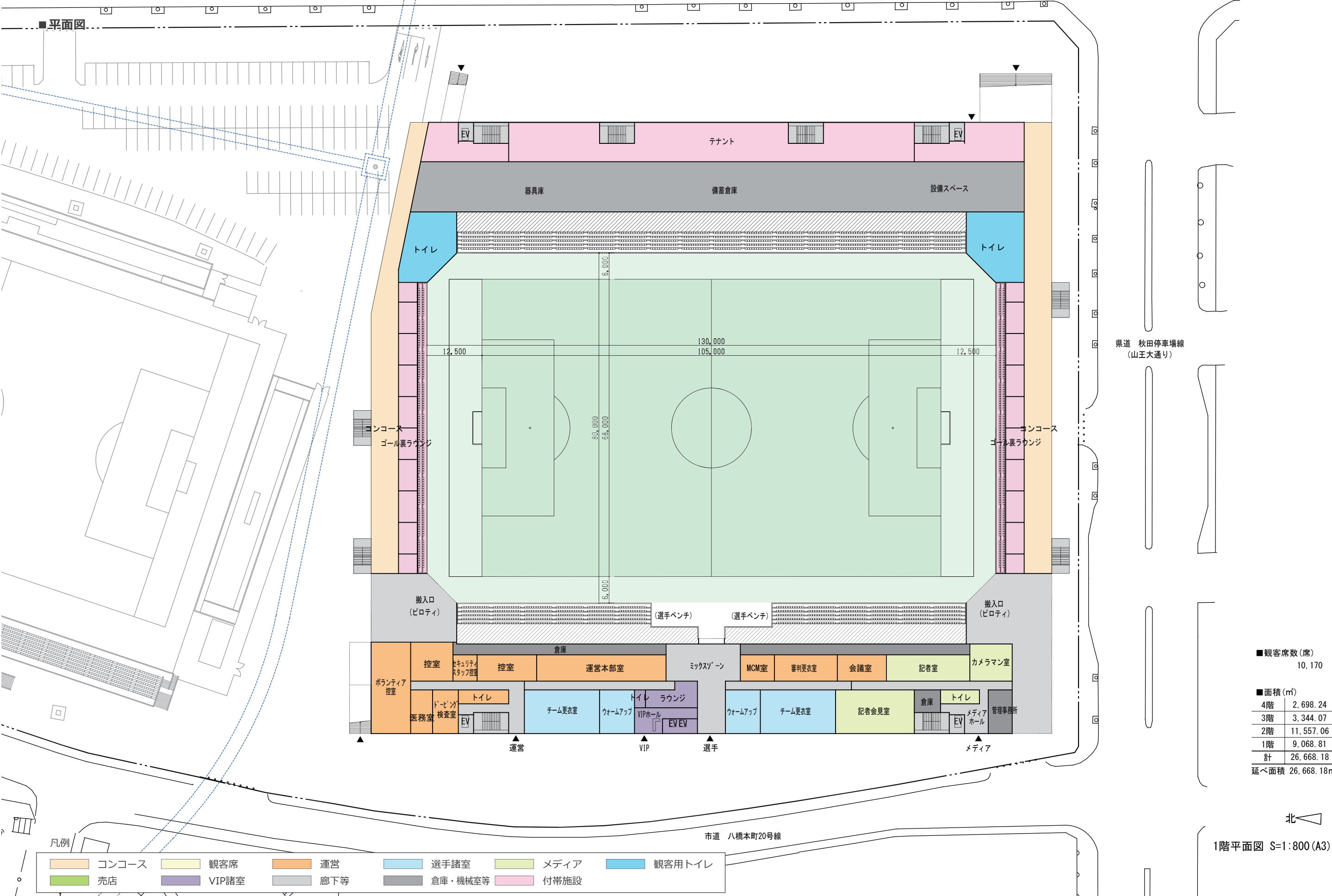
南サイドスタンド断面図

断面図 S=1:400 (A3)

新設案（10,000人規模）

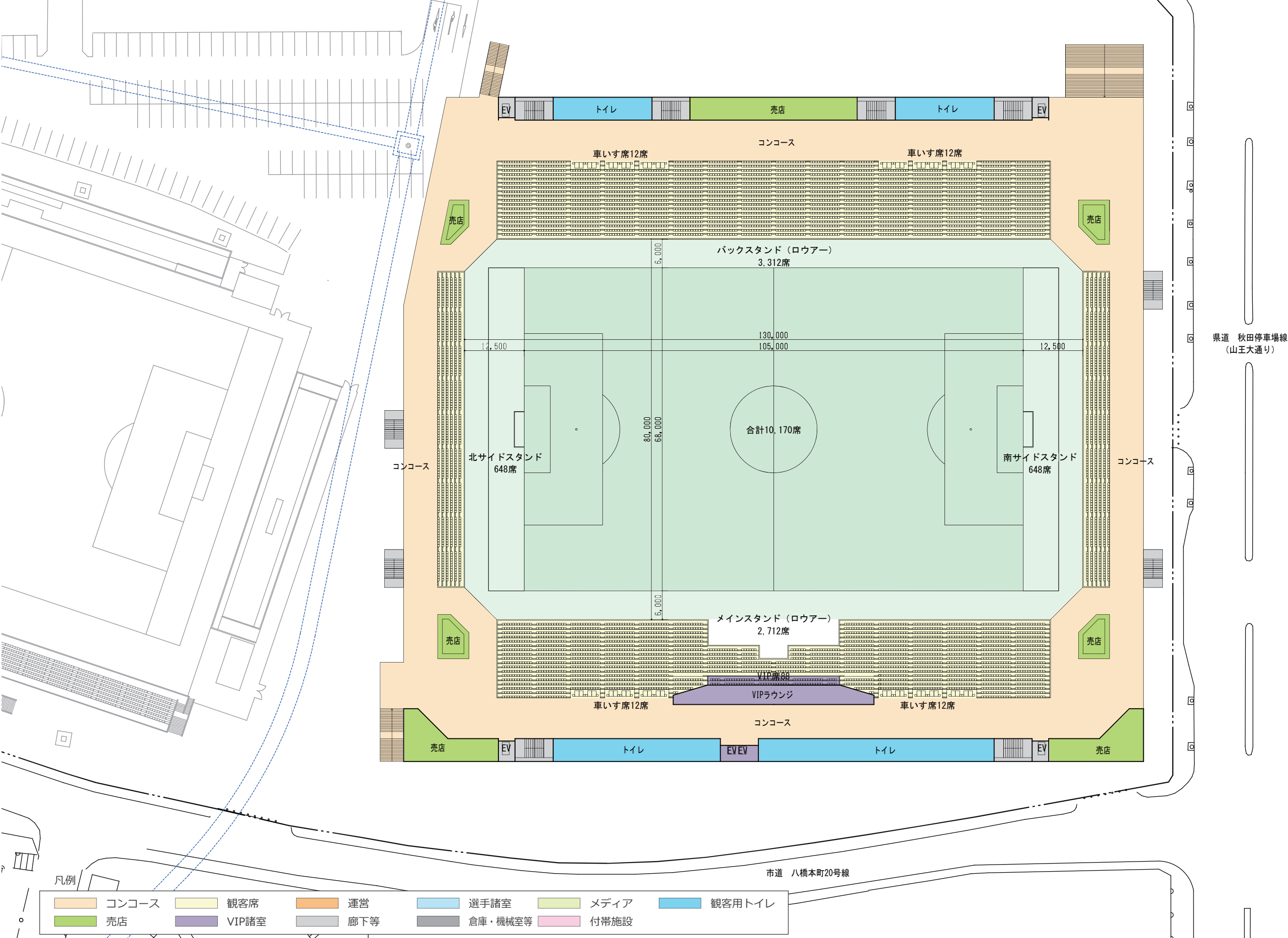


新設案（10,000 人規模）



新設案（10,000 人規模）

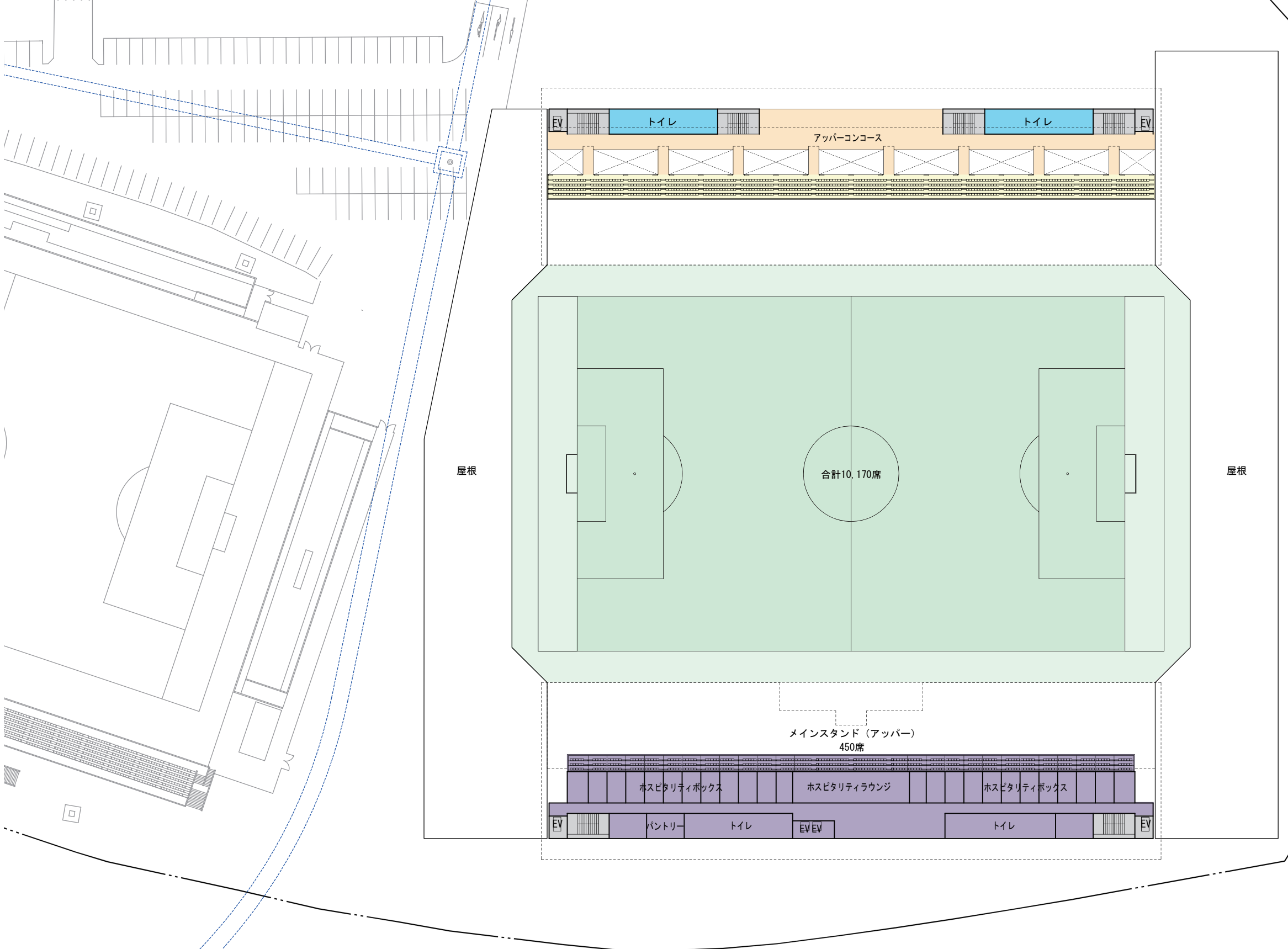
■平面図



2階平面図 S=1:800 (A3)

新設案（10,000 人規模）

■平面図



凡例

コンコース	観客席	運営	選手諸室	メディア	観客用トイレ
売店	VIP諸室	廊下等	倉庫・機械室等	付帯施設	

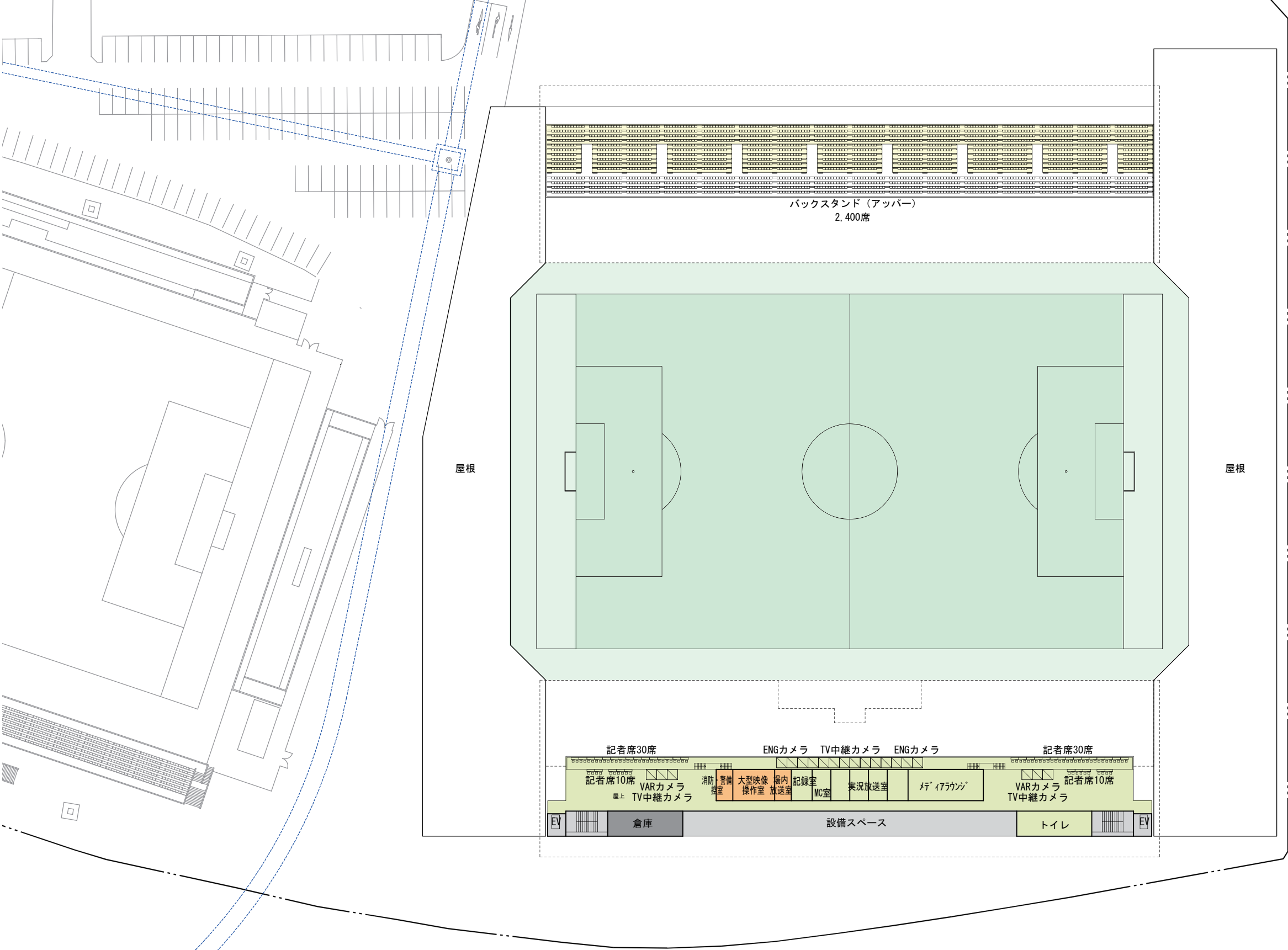
北

3階平面図 S=1:800 (A3)



新設案（10,000 人規模）

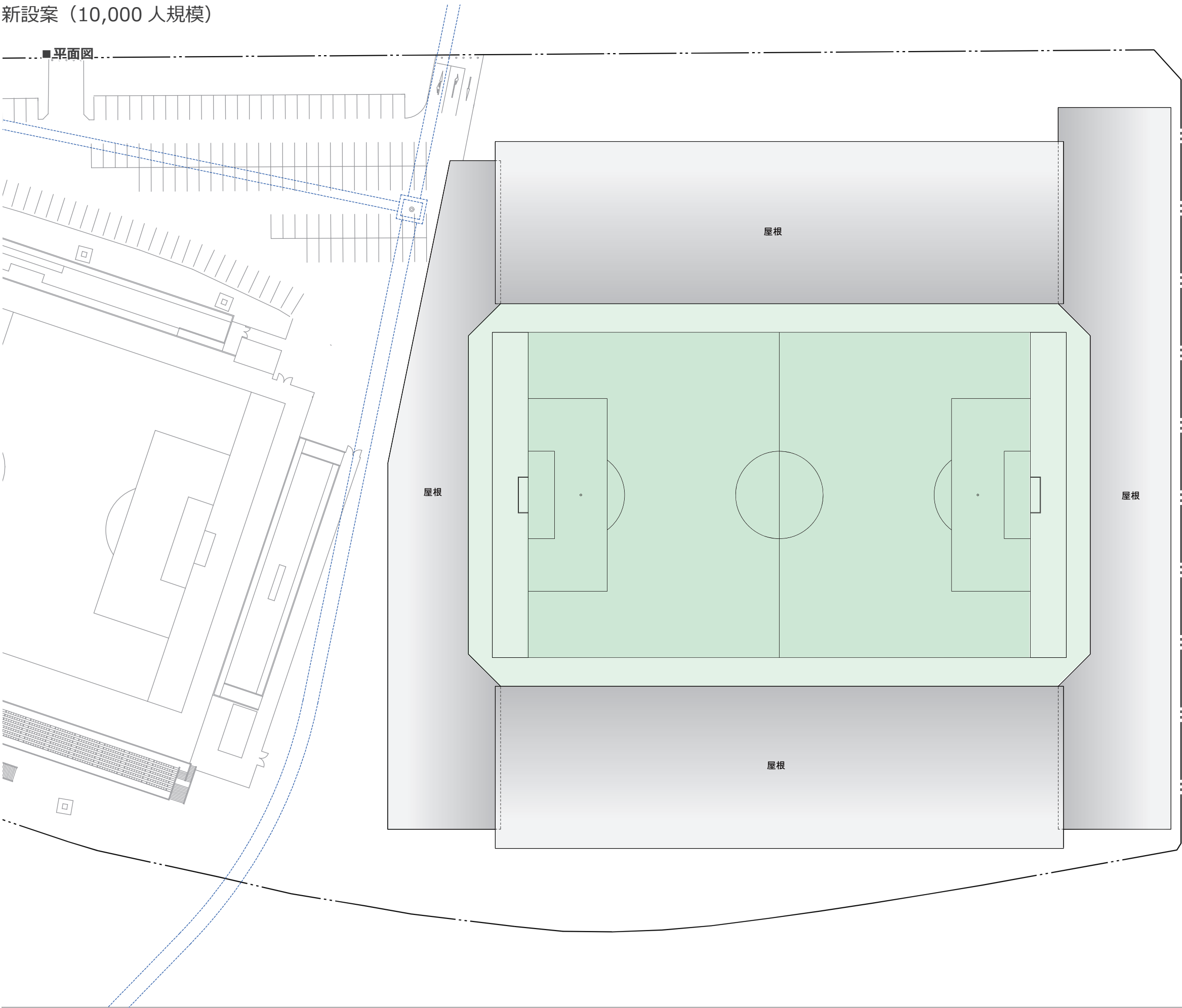
■平面図



北

4階平面図 S=1:800 (A3)

■ 平面図

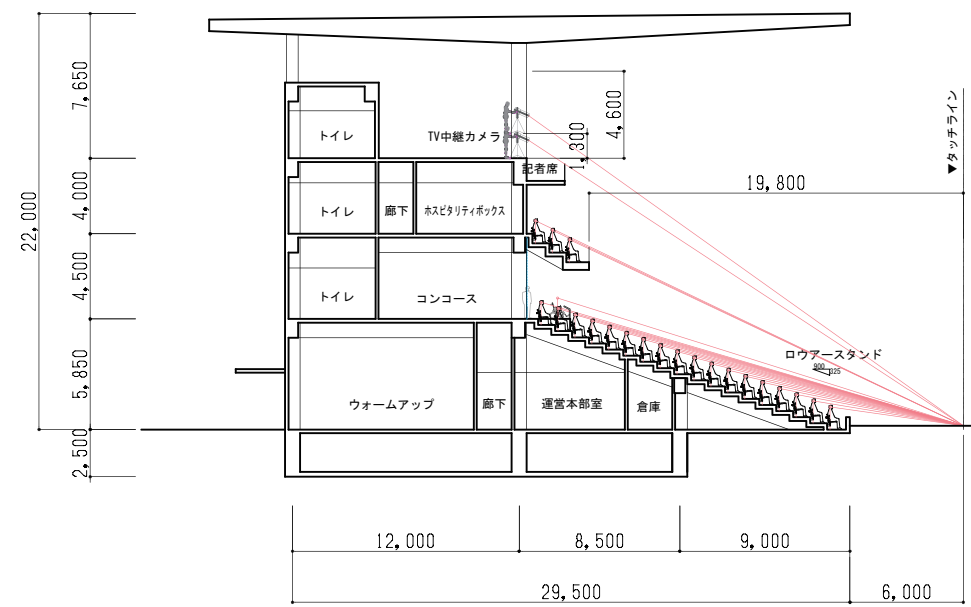


北

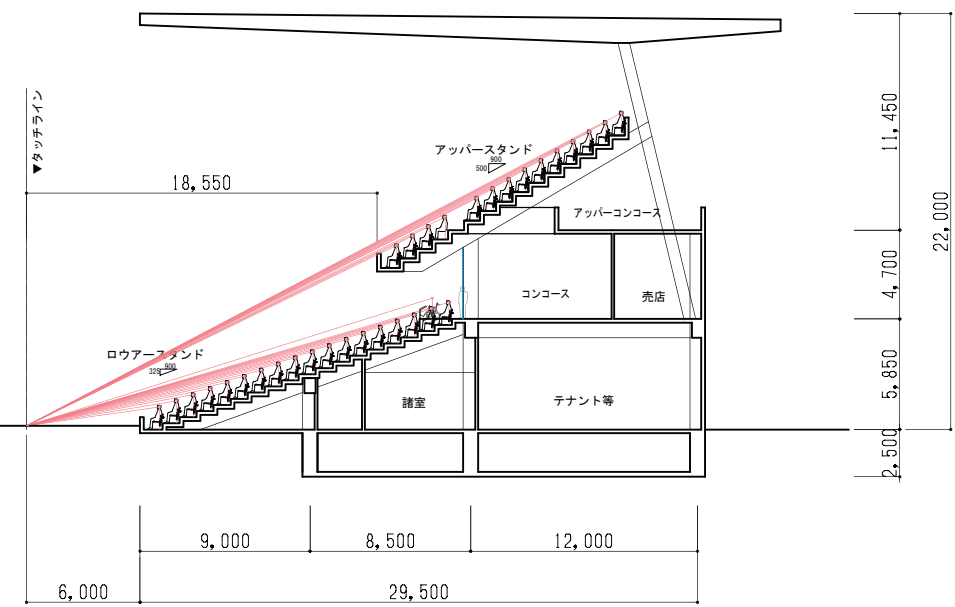
屋根伏図 S=1:800 (A3)

新設案（10,000 人規模）

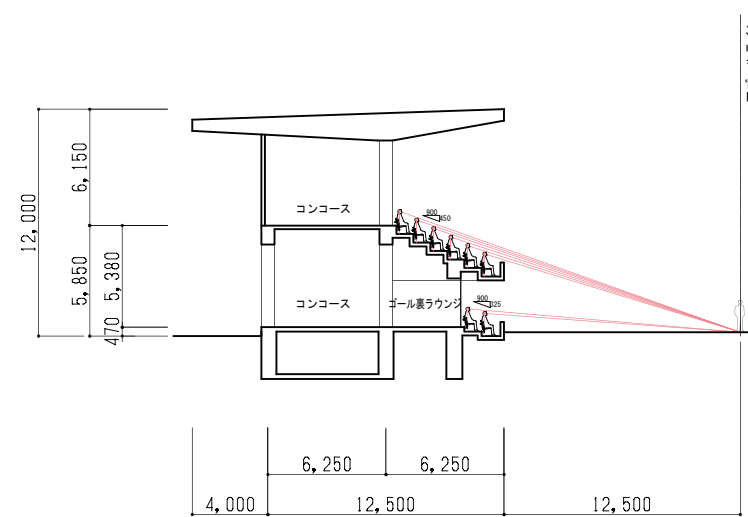
■断面図



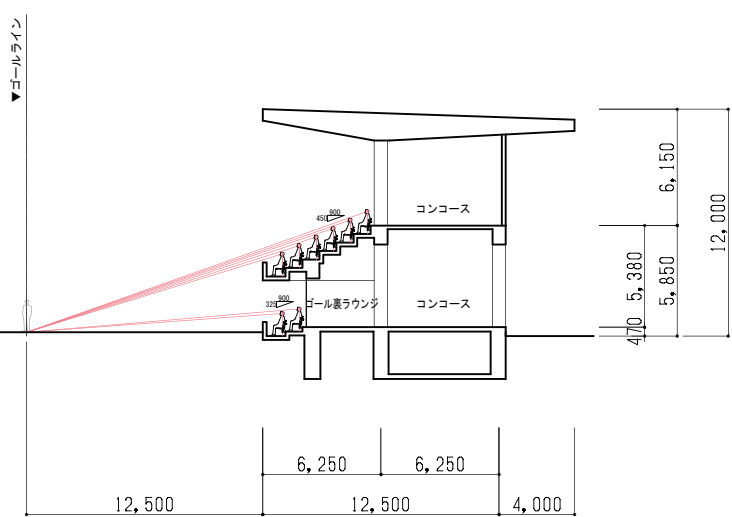
メインスタンド断面図



バックスタンド断面図



北サイドスタンド断面図

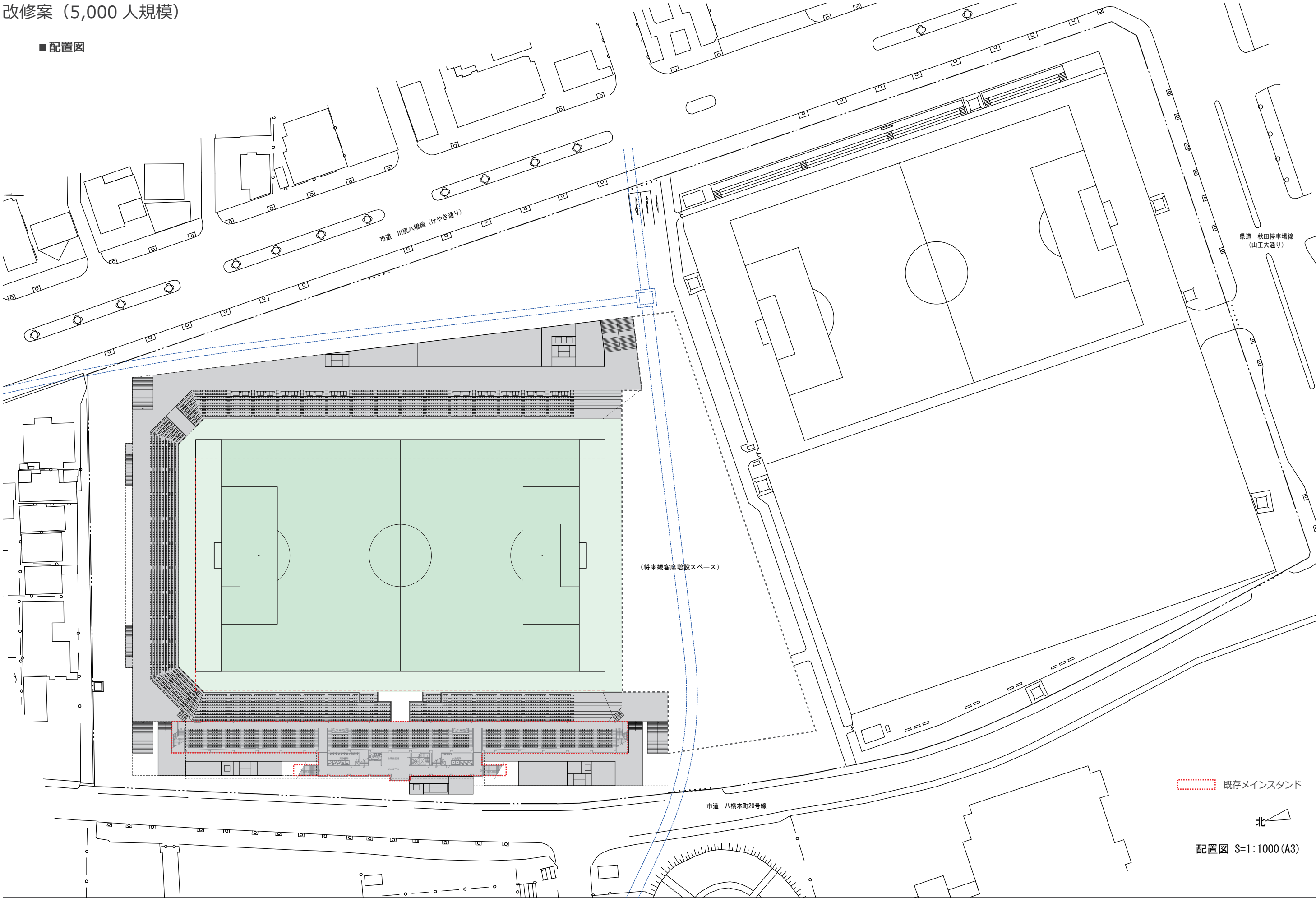


南サイドスタンド断面図

断面図 S=1:400 (A3)

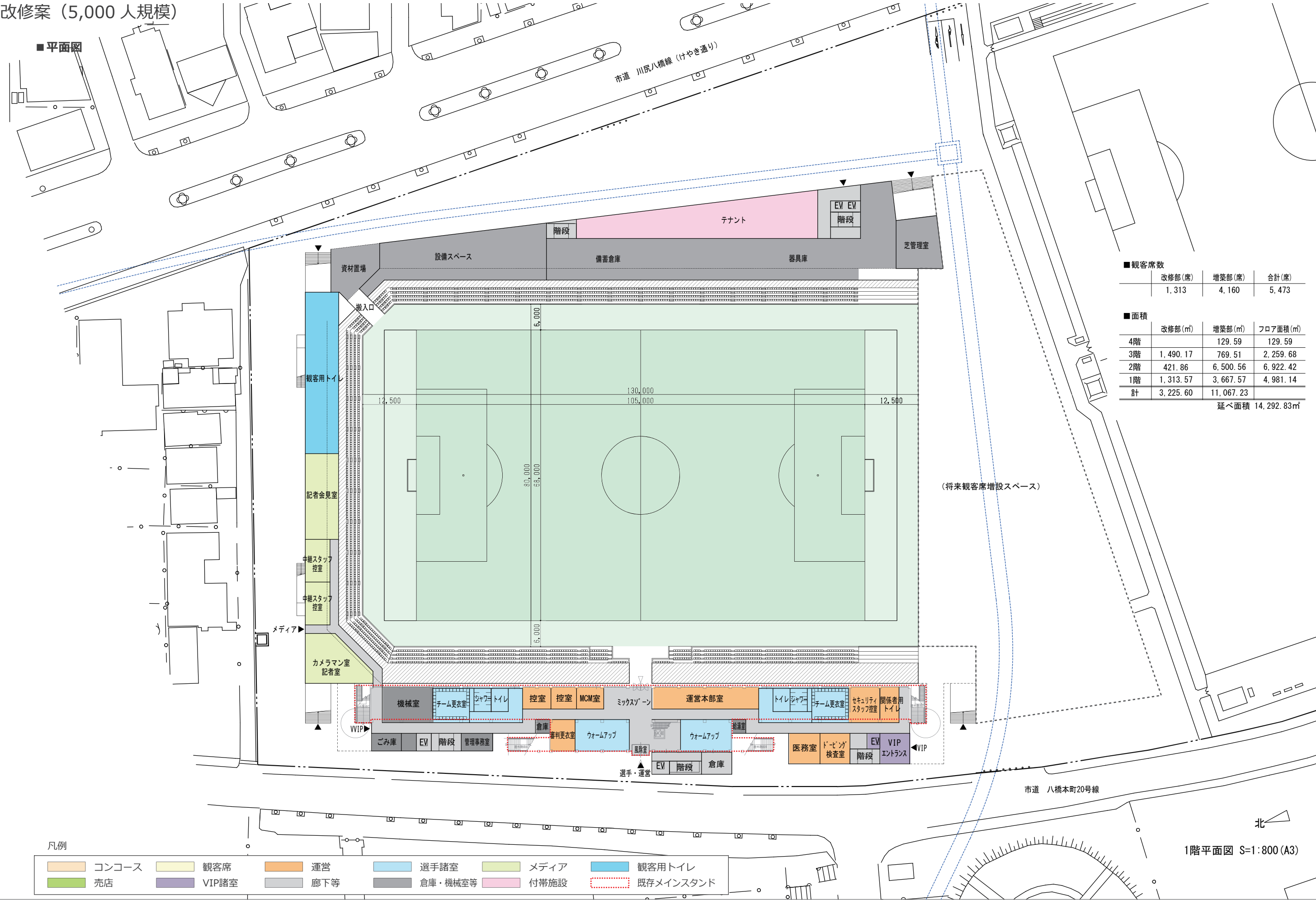
改修案（5,000 人規模）

■ 配置図



改修案（5,000 人規模）

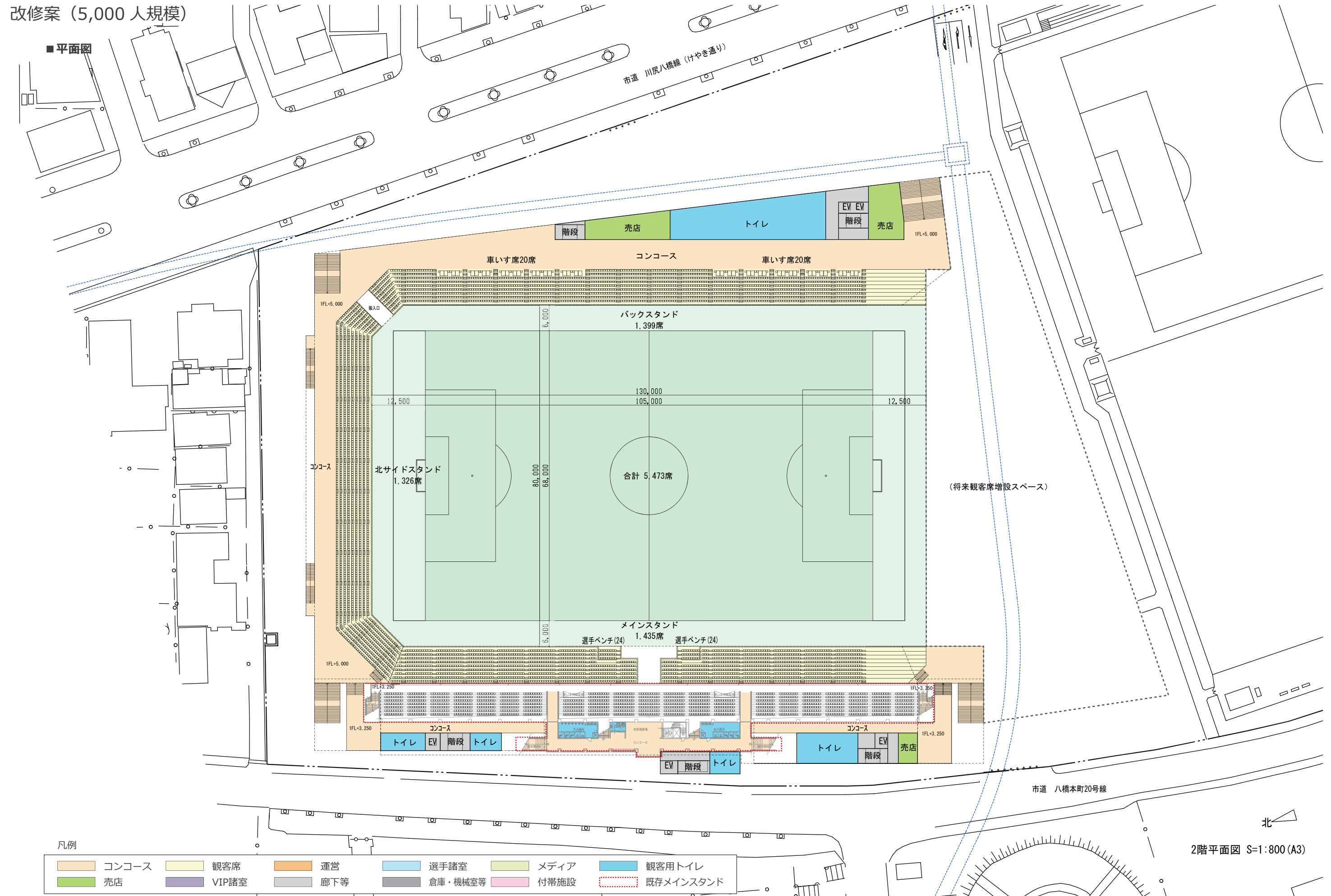
■ 平面図





改修案 (5,000 人規模)

### ■ 平面図



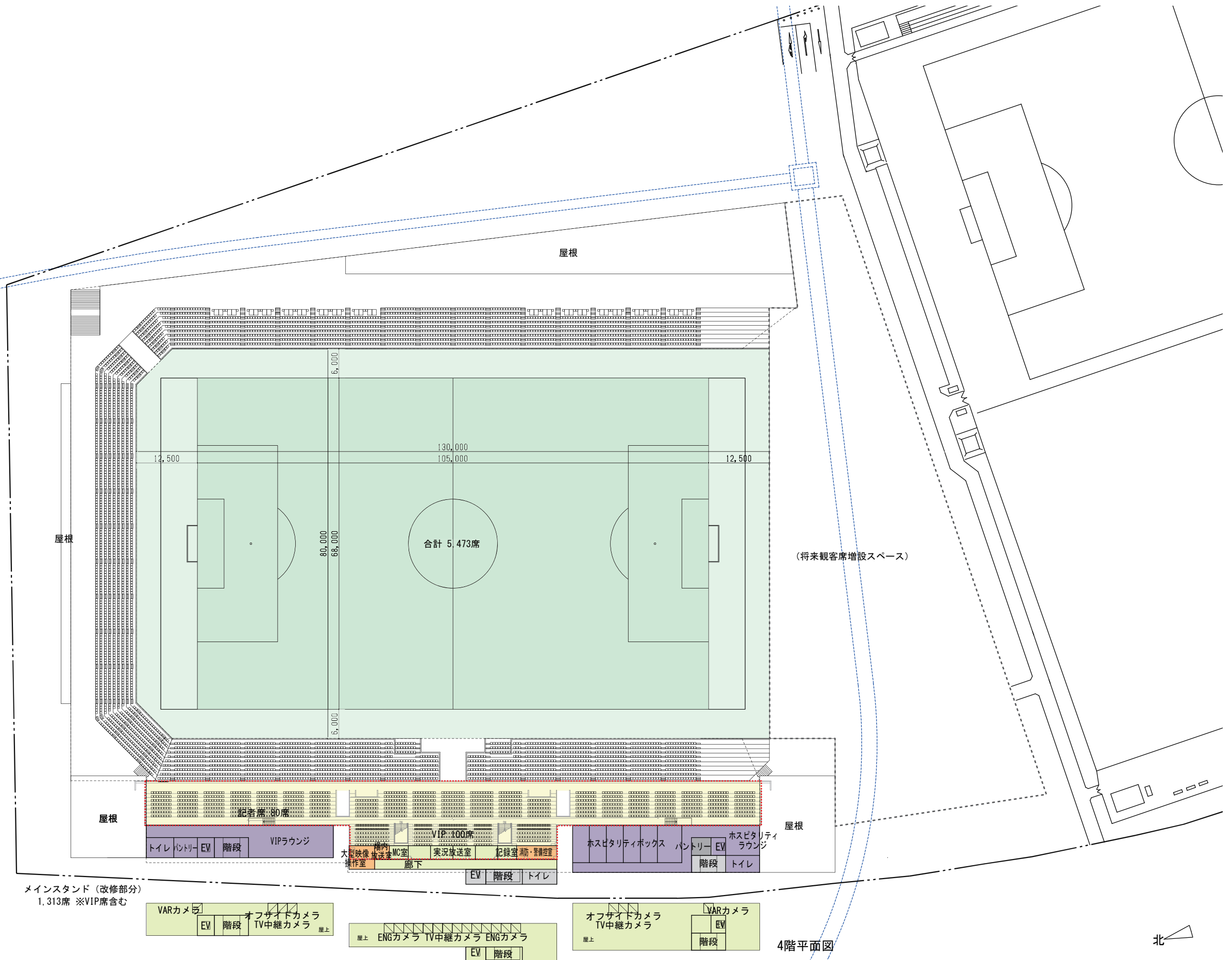
スタジアム整備等検討支援業務

改修案（5,000 人規模） 2 階平面図

**AZUSA SEKKEI**  
Architects, Engineers & Consultants







改修案 (5,000 人規模)







## ■ 平面図



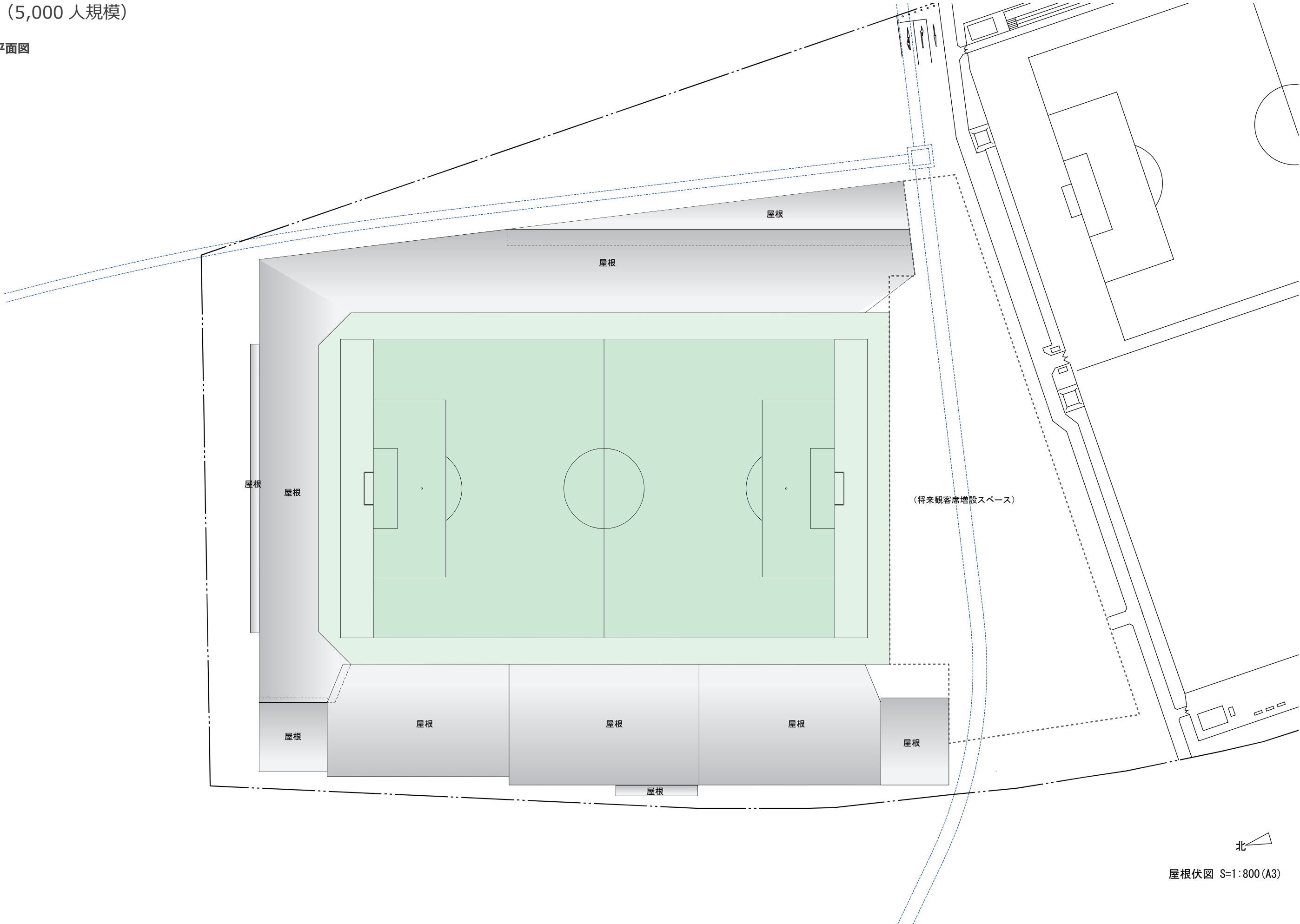
3階平面図 S=1:800 (A3)

## 凡例

 コンコース
  観客席
  運営
  選手諸室
  メディア
  観客用トイレ

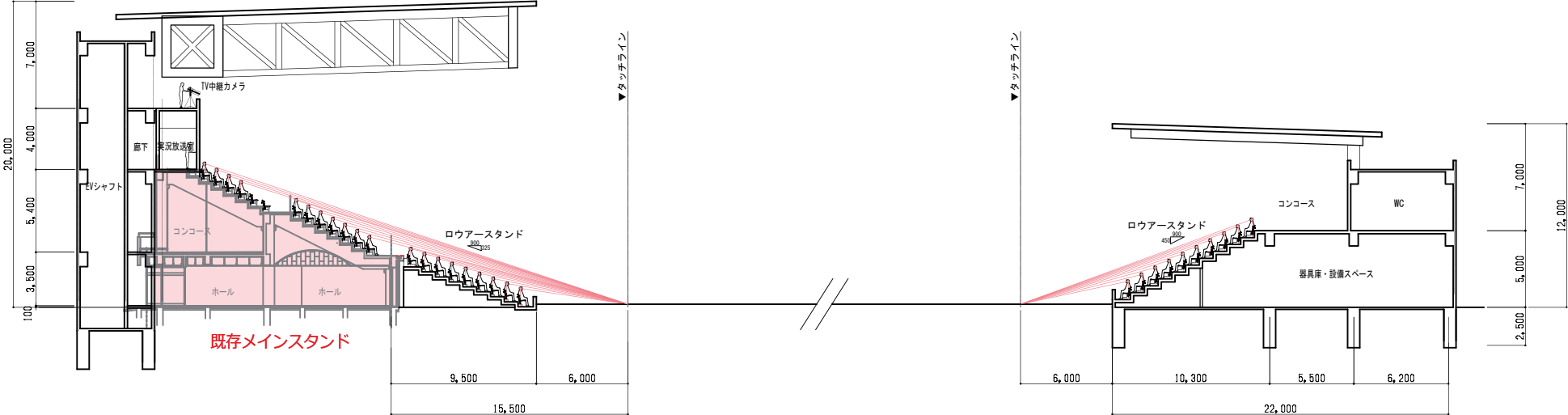
 売店
  VIP諸室
  廊下等
  倉庫・機械室等
  付帯施設
  既存メインスタンド

■ 平面図



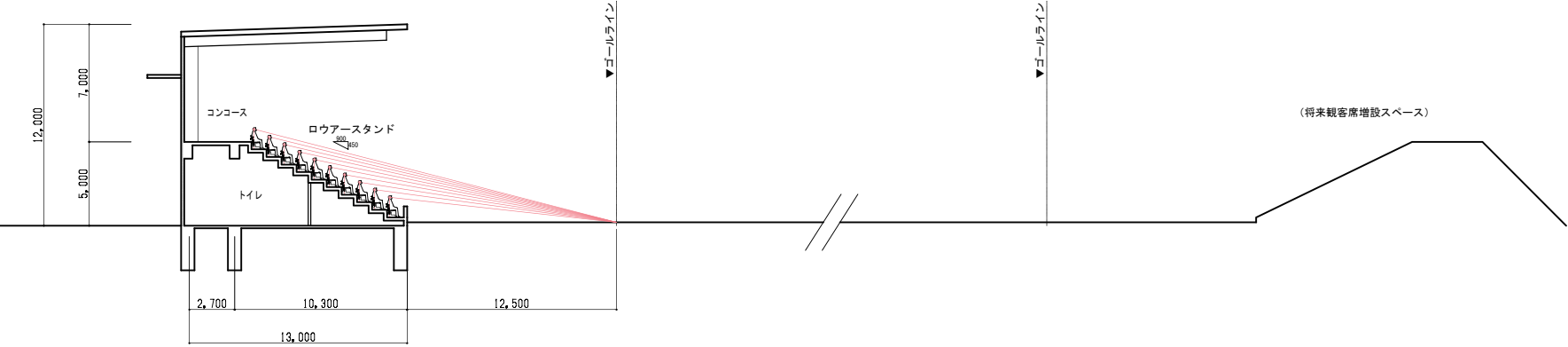
改修案（5,000 人規模）

■ 断面図



メインスタンド断面図

バックスタンド断面図



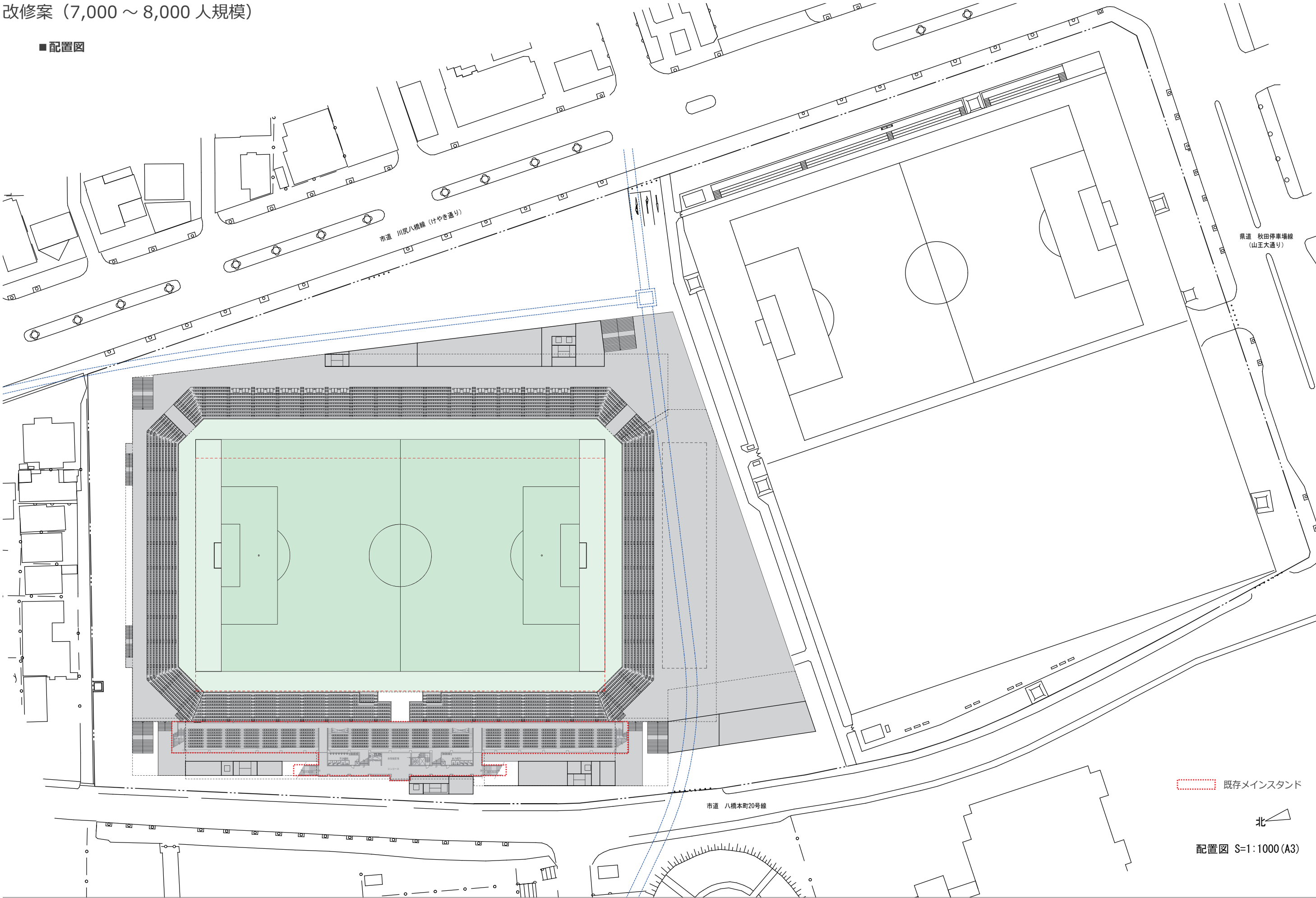
北サイドスタンド断面図

南サイドスタンド断面図

断面図 S=1:400 (A3)

改修案（7,000 ～ 8,000 人規模）

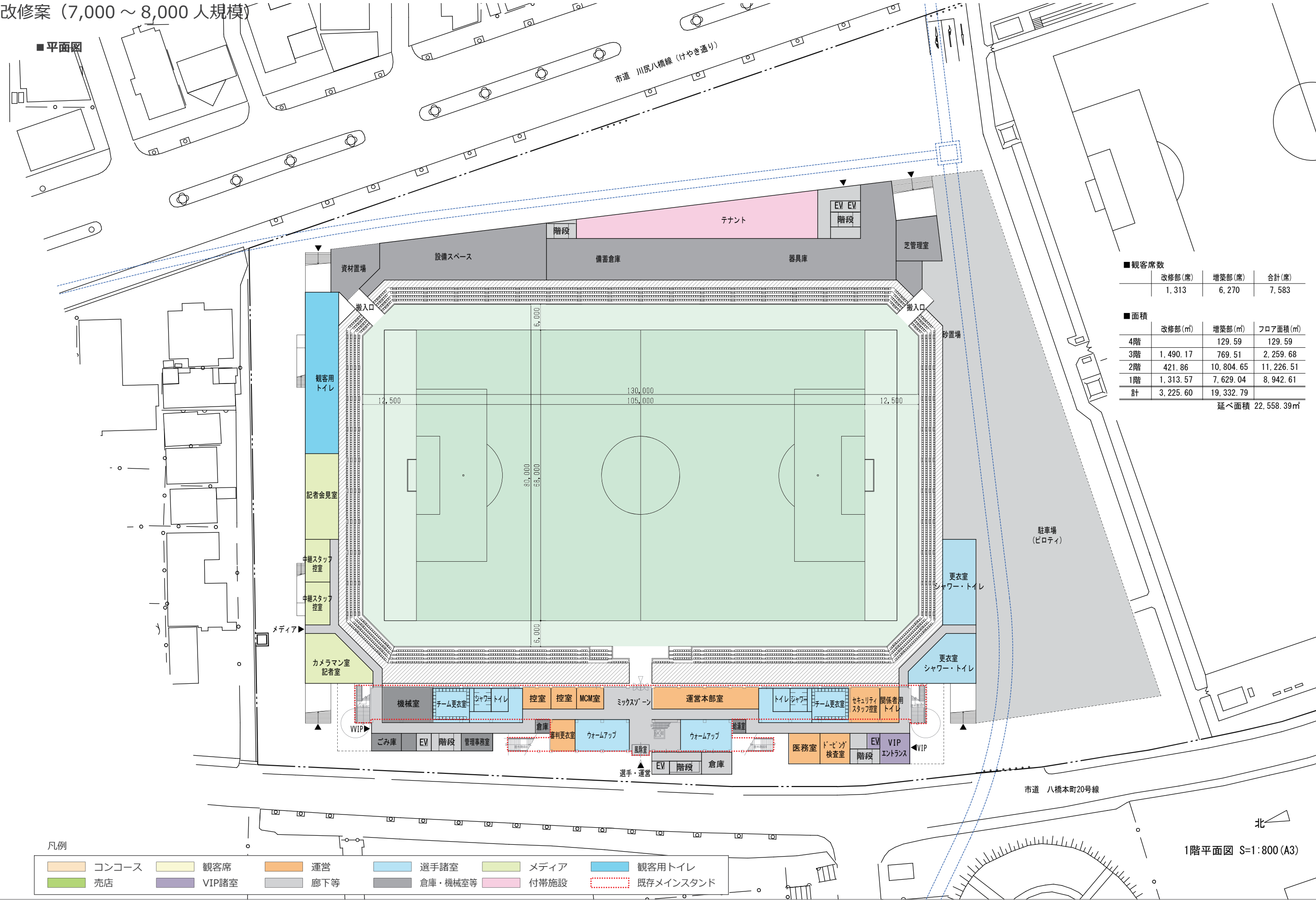
■ 配置図





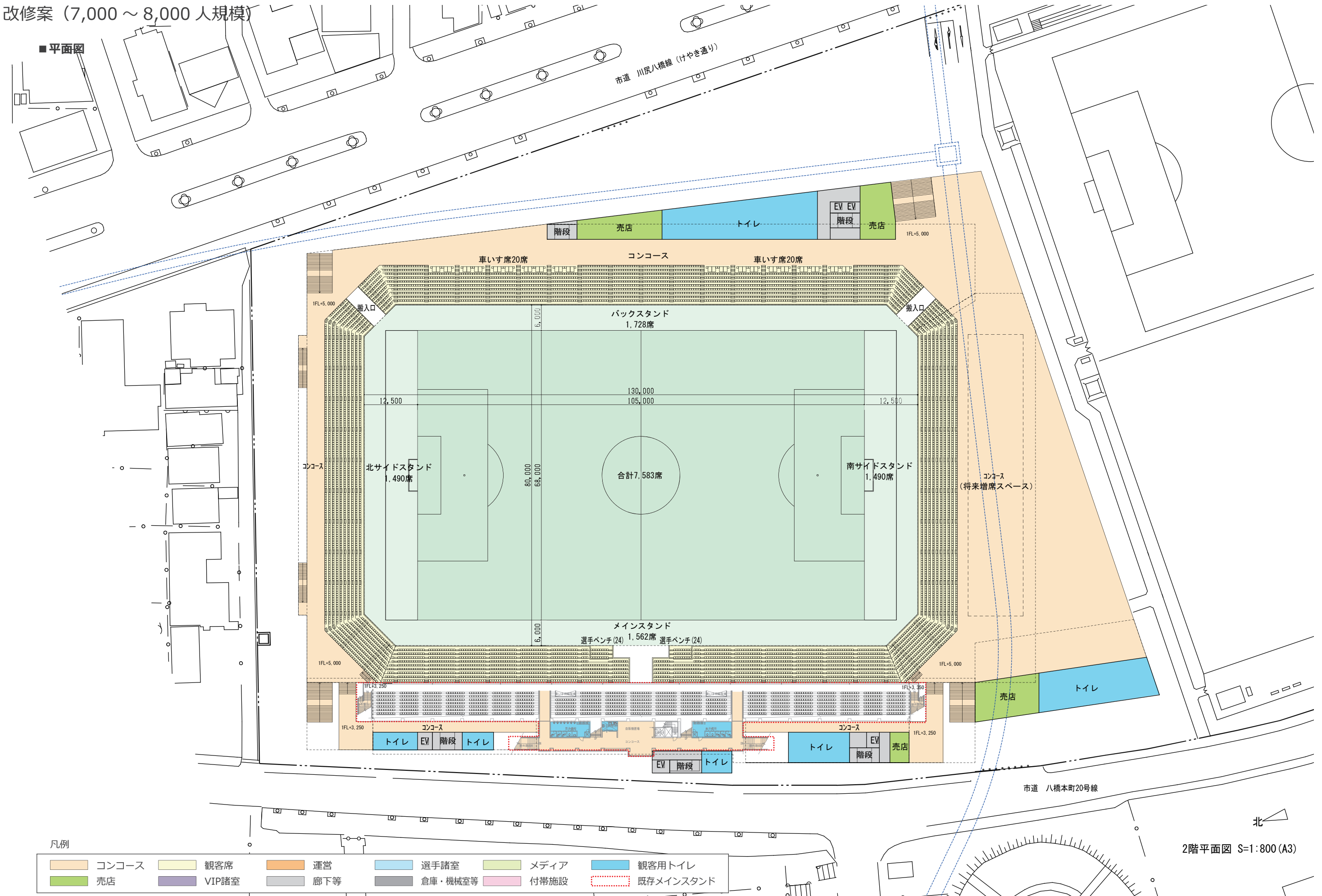
改修案（7,000 ～ 8,000 人規模）

■ 平面図

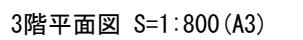








改修案（7,000～8,000人規模）

■ 平面図



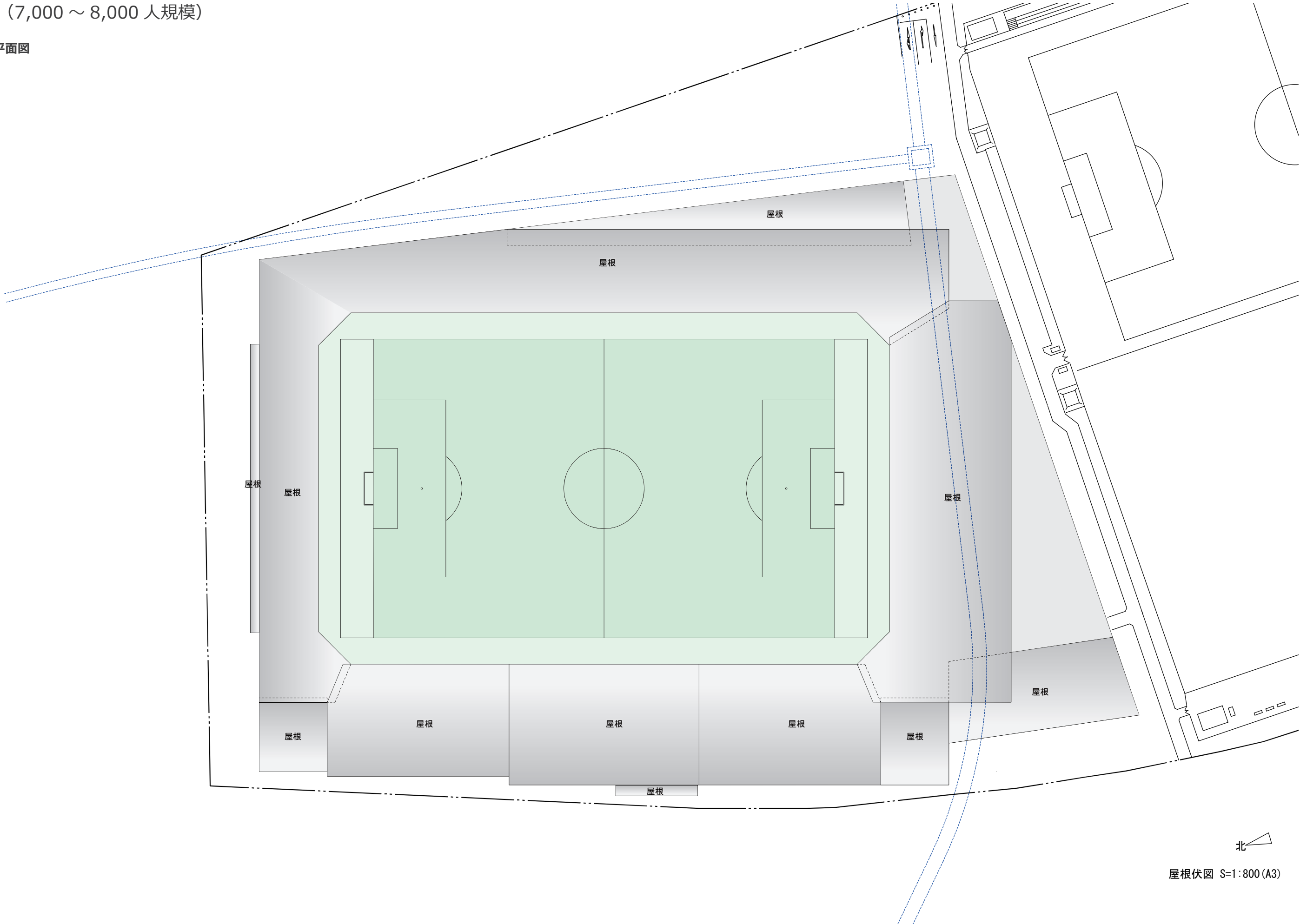
## ■ 平面図



 コンコース
  観客席
  運営
  選手諸室
  メディア
  観客用トイレ

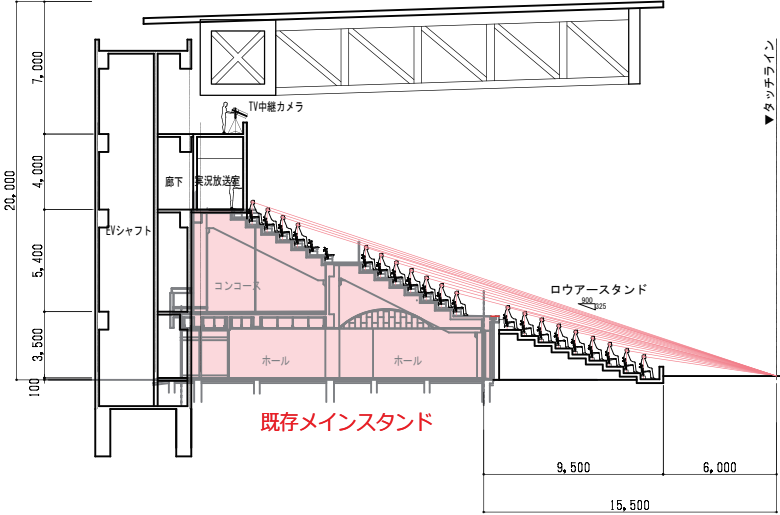
 売店
  VIP諸室
  廊下等
  倉庫・機械室等
  付常施設
  既存メインスタンド

■ 平面図

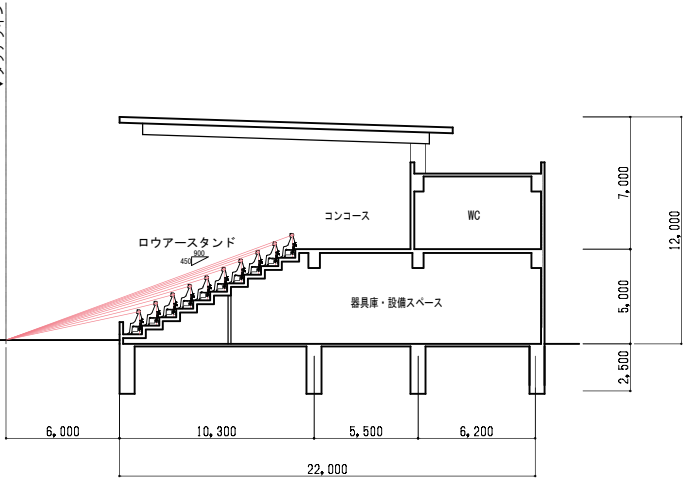


改修案（7,000 ～ 8,000 人規模）

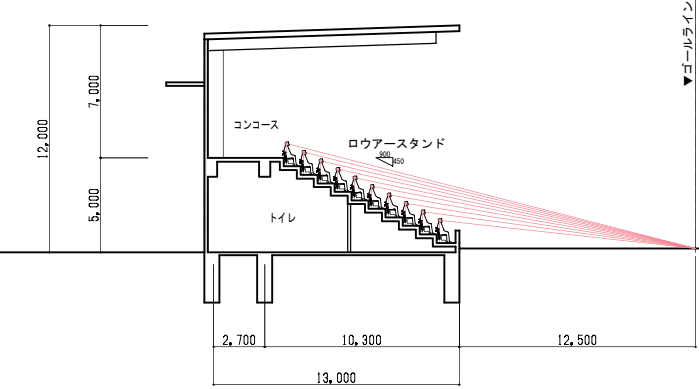
■断面図



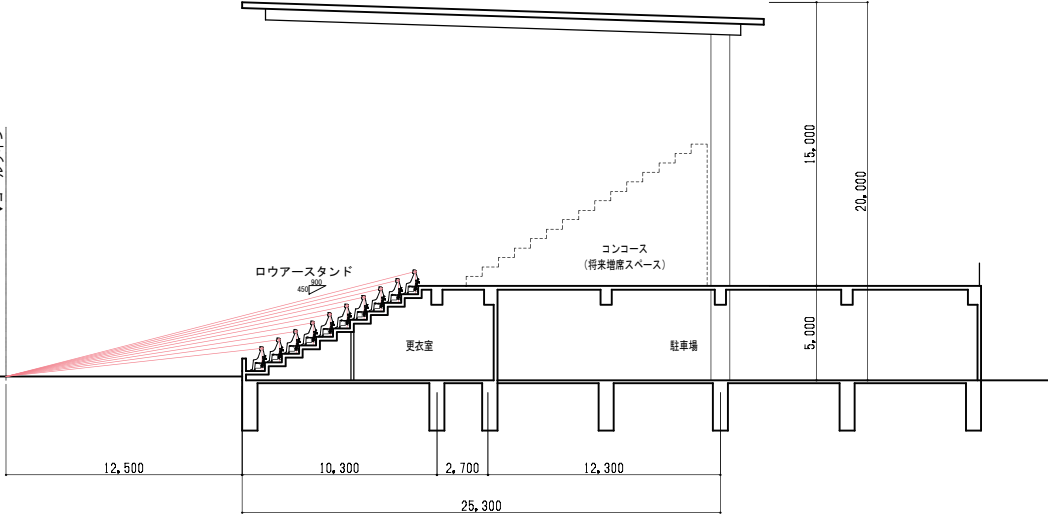
メインスタンド断面図



バックスタンド断面図



北サイドスタンド断面図



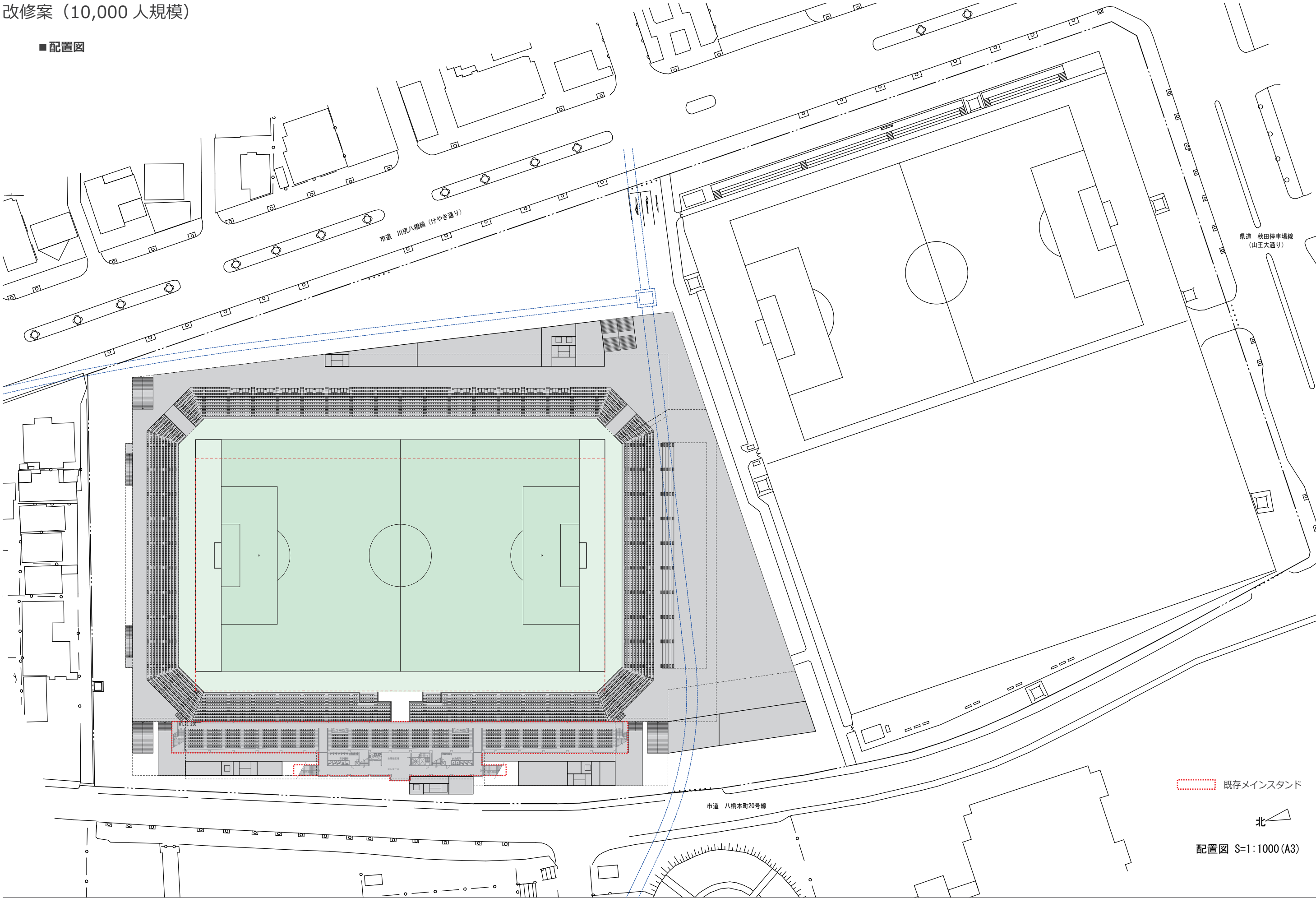
南サイドスタンド断面図

断面図 S=1:400 (A3)



改修案（10,000 人規模）

■ 配置図



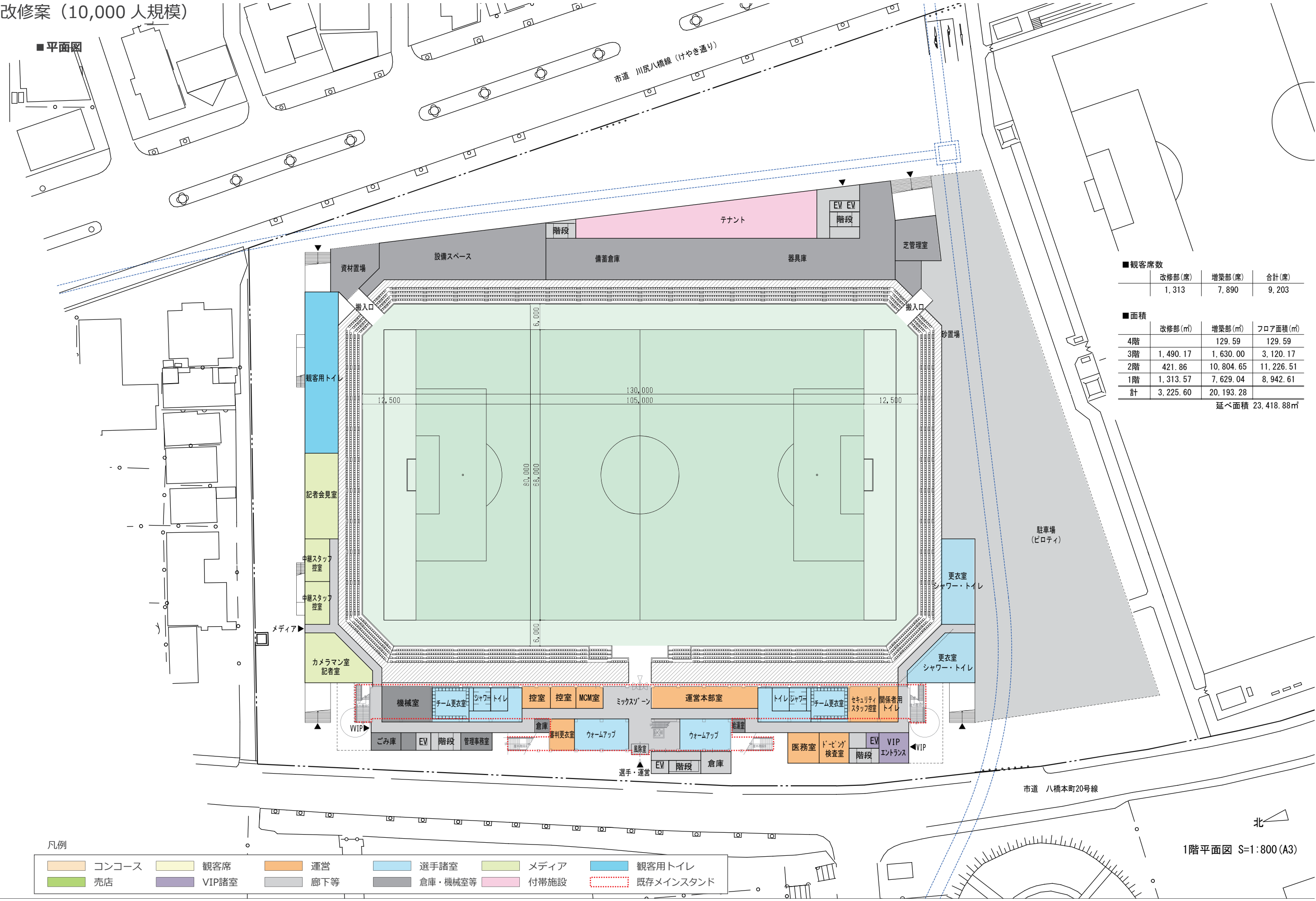
既存メインスタンド

北

配置図 S=1:1000 (A3)

改修案（10,000 人規模）

■ 平面図



■ 観客席数

	改修部(席)	増築部(席)	合計(席)
	1,313	7,890	9,203

■ 面積

	改修部(㎡)	増築部(㎡)	フロア面積(㎡)
4階		129.59	129.59
3階	1,490.17	1,630.00	3,120.17
2階	421.86	10,804.65	11,226.51
1階	1,313.57	7,629.04	8,942.61
計	3,225.60	20,193.28	

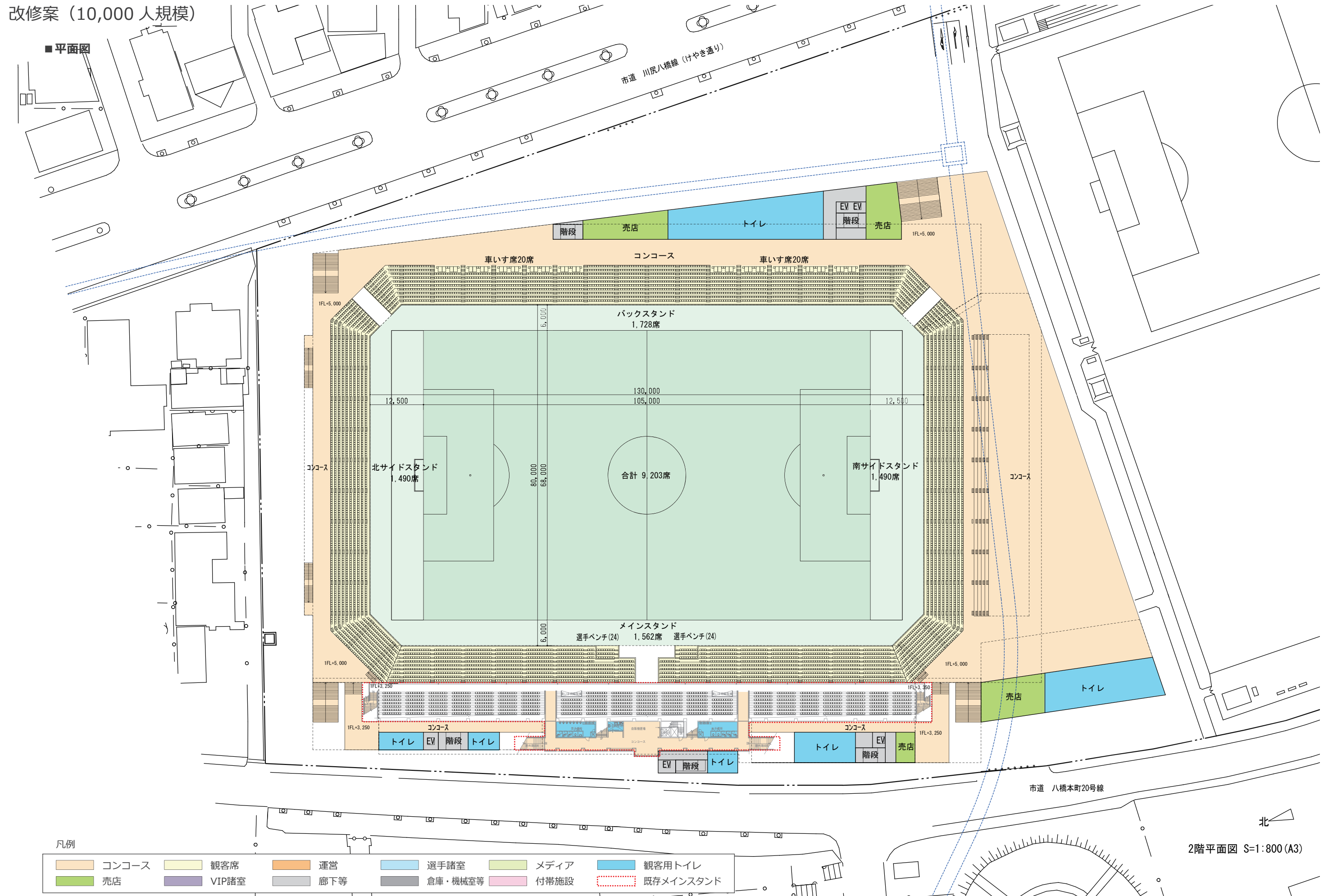
延べ面積 23,418.88㎡

凡例

- コンコース
- 観客席
- 運営
- 選手諸室
- メディア
- 観客用トイレ
- 売店
- VIP諸室
- 廊下等
- 倉庫・機械室等
- 付帯施設
- 既存メインスタンド

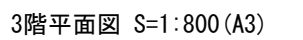
改修案（10,000 人規模）

■ 平面図





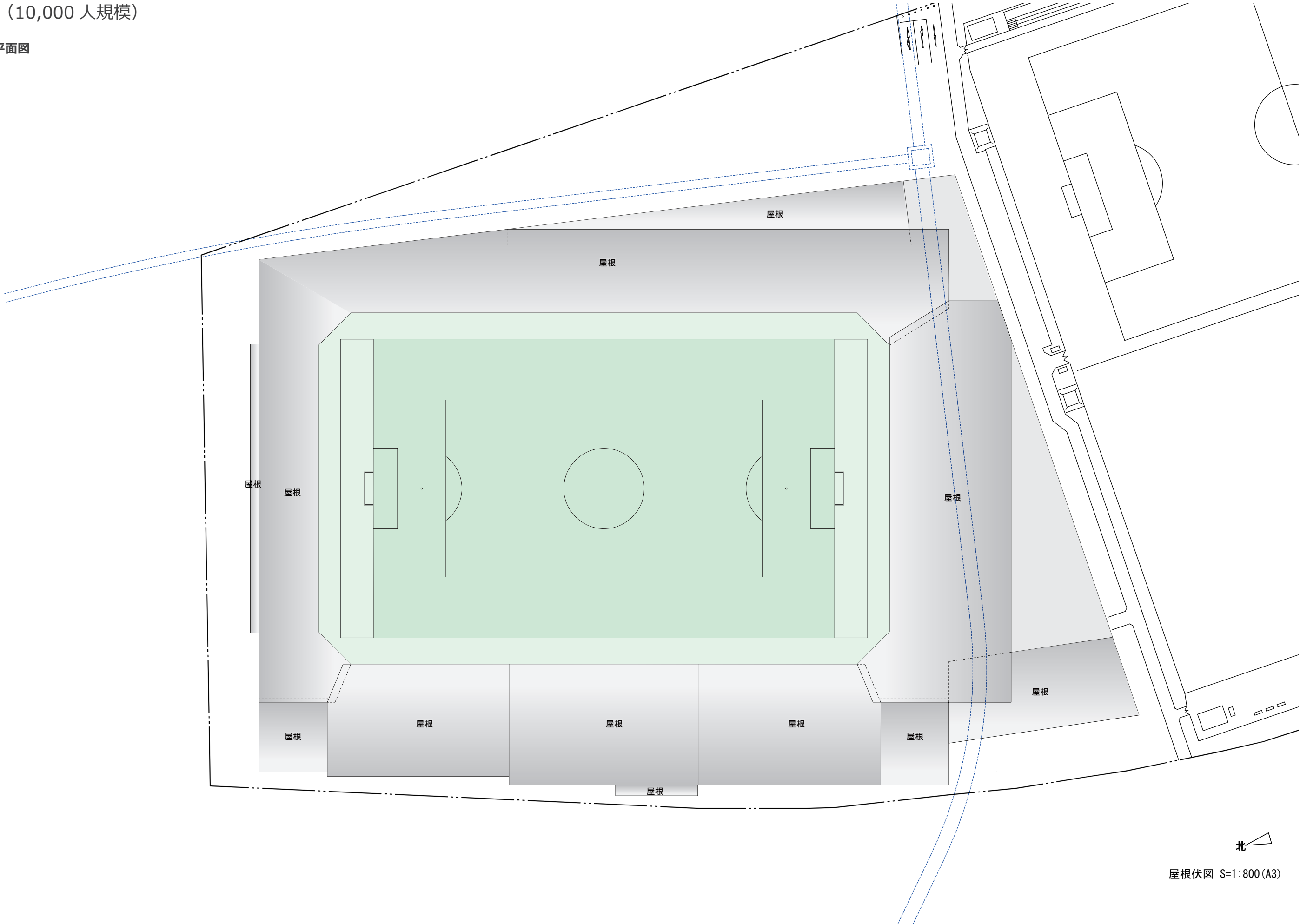
## ■ 平面図



 コンコース
  観客席
  運営
  選手諸室
  メディア
  観客用トイレ

 売店
  VIP諸室
  廊下等
  倉庫・機械室等
  付帯施設
  既存メインスタンド

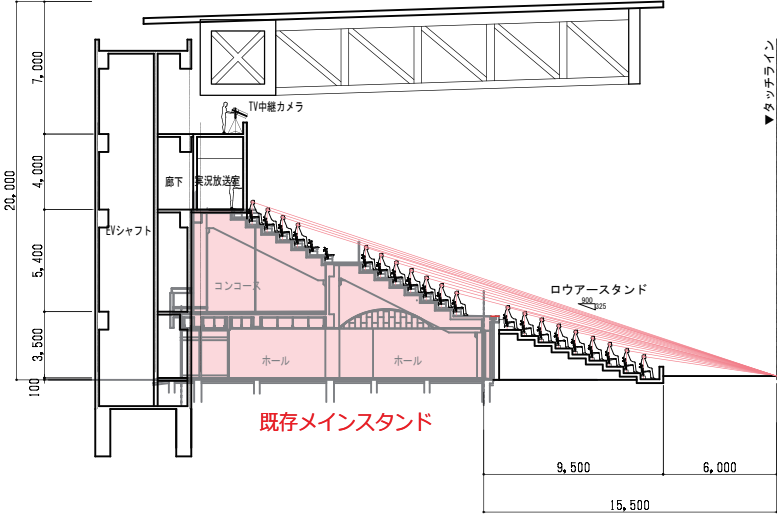
■ 平面図



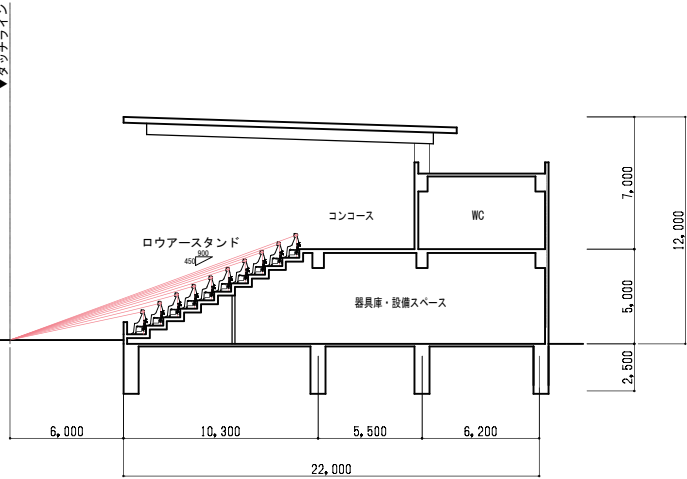


改修案（10,000 人規模）

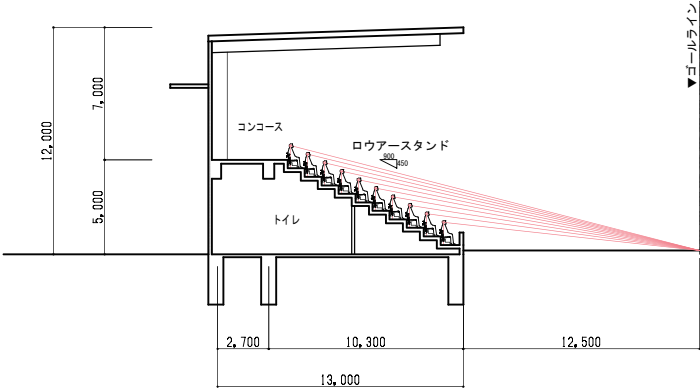
■断面図



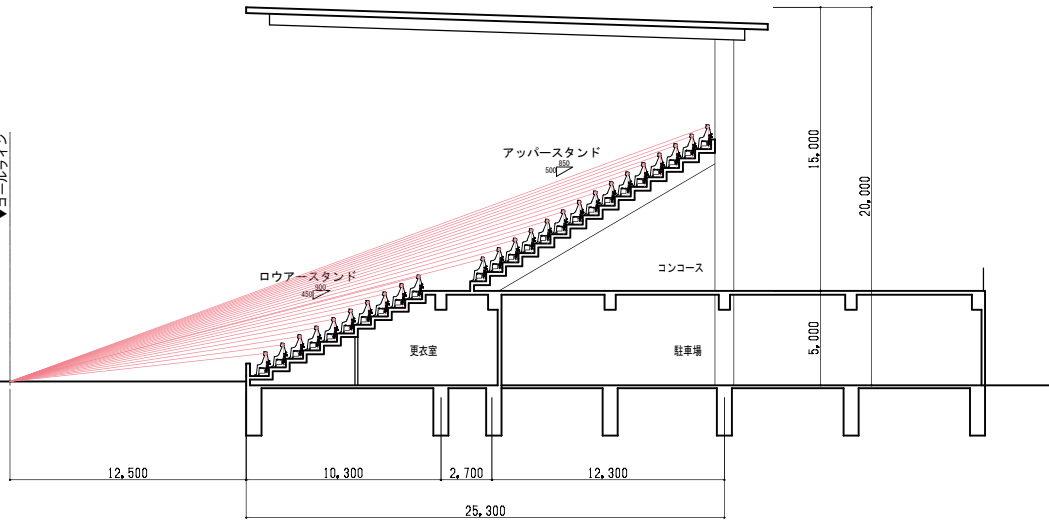
メインスタンド断面図



バックスタンド断面図



北サイドスタンド断面図



南サイドスタンド断面図

断面図 S=1:400 (A3)